

山陽小野田市スポーツによるまちづくり推進計画

2016～2025

スポーツを通じた

豊かな市民生活



山陽小野田市
SANYO ONODA CITY

平成28年3月

はじめに

山陽小野田市は、「子どもからお年寄りまで安心して
住み続けられる心豊かなまちを目指して」と題し、平成
20 年 3 月に第一次山陽小野田市総合計画を策定
しました。その中の重点戦略プロジェクトの一つとして
「スポーツまちづくりプロジェクト」を掲げております。それら
を実現するため、国の「スポーツ基本計画」や山口県が
示した「山口県スポーツ推進計画」に基づき、このたび、
「山陽小野田市スポーツによるまちづくり推進計画」を策定しました。



本計画の策定年度に山口県では、「ねんりんピック おいでませ！山口 2015」が開催さ
れ、本市もサッカー競技の会場の一つとなったことから、スポーツへの関心がより高まりました。
その一方で、スポーツの競技性のみにとらわれず、「いつでも・どこでも・いつまでも」できる身近
なスポーツや「する・観る・支える」というスポーツへの多様な関わりを通じて市民の誰もが、心
身ともに健康で暮らせることが期待されます。

それらは、近年懸念される家族形態の変化や地域社会の繋がり希薄化に対し、地域
づくりやまちづくりに寄与し、やがて市全体の一体感の醸成になり得るものと確信しておりま
す。

終わりに、本計画を策定するにあたり、ご尽力いただきました「山陽小野田市スポーツによ
るまちづくり推進委員会」の皆様をはじめ、アンケートやパブリック・コメントにご協力いただきま
した市民の皆様並びに関係各位に対しまして、心より御礼申し上げます。

平成 28 年 3 月

山陽小野田市
白井 正 文

目 次

第 1 章 計画策定の基本的な考え方

- 1 計画策定の趣旨 … 1
- 2 計画策定の位置付け … 2
- 3 計画の期間 … 3
- 4 スポーツの定義 … 3

第 2 章 スポーツをとりまく環境の変化

- 1 少子・高齢化と人口減少 … 4
- 2 子ども達をとりまく体力の現状と課題 … 5
- 3 地域の連帯感 … 6
- 4 健康志向 … 6

第 3 章 本市のスポーツの現状

- 1 アンケート調査の実施 … 7
- 2 市民のスポーツに対する意識（アンケート結果） … 8
- 3 アンケート調査の分析 … 17

第 4 章 計画の基本理念

- 1 基本理念（目指す姿） … 18
- 2 基本方針 … 18
- 3 基本目標 … 19

第5章 施策推進のための取組

基本方針1 生涯スポーツの推進	… 20
1 生涯スポーツの環境整備	… 20
2 地域スポーツ推進拠点の整備	… 21
3 健康及び体力の保持増進	… 23
4 障がい者スポーツの推進	… 24
基本方針2 競技スポーツの推進	… 25
1 競技スポーツの環境整備	… 25
基本方針3 「人財」の育成	… 27
1 将来を担う「人財」の育成	… 27
（1）子どもの体力向上・豊かな人間性の涵（かん）養	… 27
（2）学校体育の充実	… 28
2 スポーツを支える「人財」の育成	… 29
基本方針4 地域の活性化と環境整備	… 30
1 スポーツによるまちづくりの推進	… 30
2 施設整備の充実と利用促進	… 31

第6章 計画の推進体制と進捗管理

1 推進体制	… 32
2 計画の進捗管理	… 32

資料

1 アンケート調査表	… 1
・小中学生を除く 10 代以上	… 1
・小学 5 年生	… 9
・中学 2 年生	… 12
2 アンケート結果	… 15
・小中学生を除く 10 代以上	… 15
・小学 5 年生	… 17
・中学 2 年生	… 18
3 スポーツ施設の利用状況	… 19

第1章 計画策定の基本的考え方

1 計画策定の趣旨

「スポーツは、世界共通の人類の文化である。」

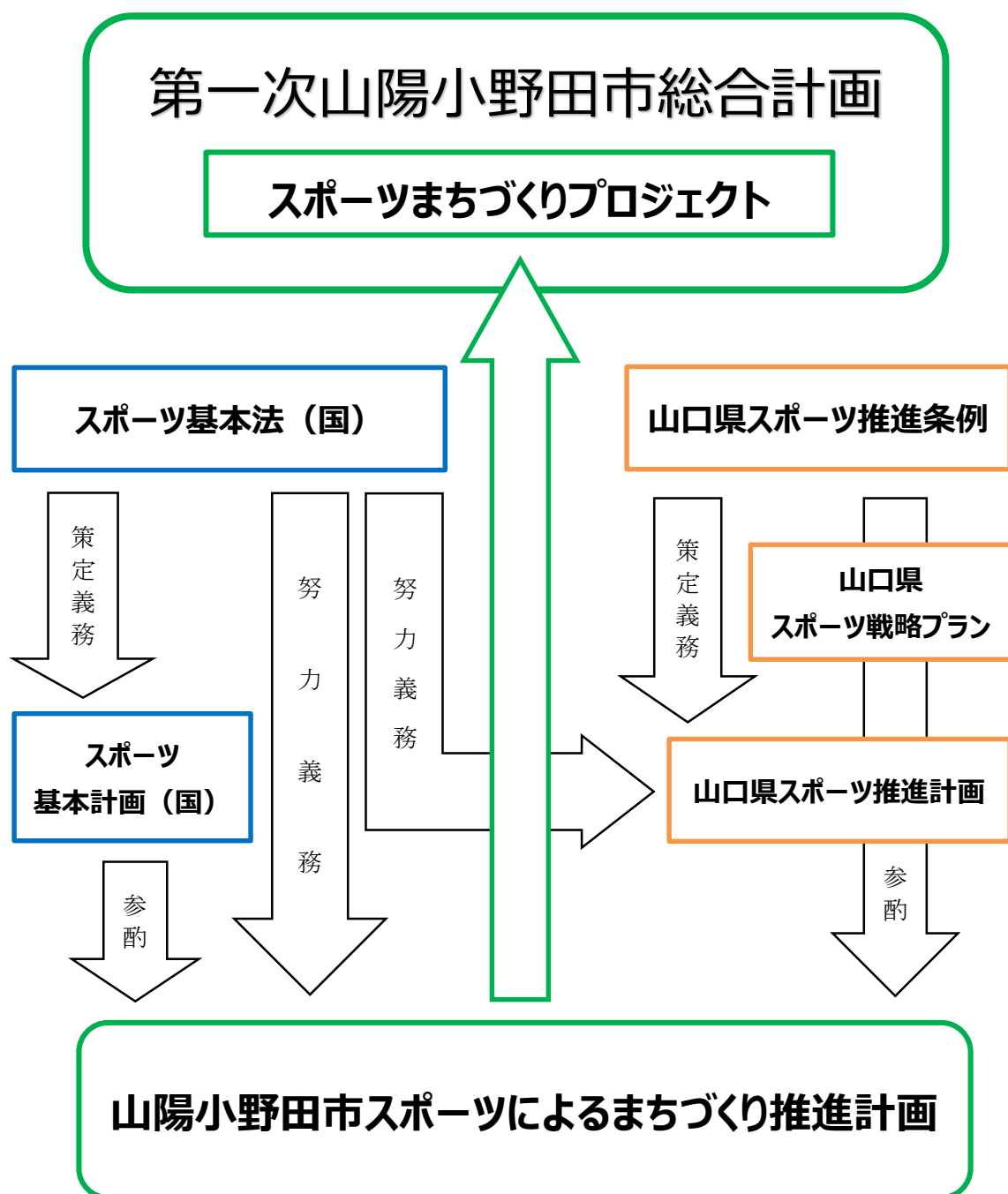
これは、平成23年に国が制定した「スポーツ基本法」の前文に規定された文言です。続けて、「スポーツは心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進等、国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠なもの」としています。また、次代を担う青少年についても、「人格等の形成に大きな影響を及ぼすもの」とし、更には、「健康で活力に満ちた長寿社会の実現に不可欠である」とスポーツがいかに大切であるかを述べています。

これらを実現するため、国は「スポーツ基本法」に基づく「スポーツ基本計画」（平成24年）を策定し、山口県においては「山口県スポーツ推進条例」（平成24年）の制定やその方向性を示した「山口県スポーツ戦略プラン」（平成24年）が策定され、これらに基づいた「山口県スポーツ推進計画」が平成25年に策定されました。

本市においても、スポーツがもたらす多面的な役割や重要性を十分に認知した上で、更には、それを「まちづくり」にどのように生かして行くのかも含めた施策を総合的かつ継続的に推進するという観点から「山陽小野田市スポーツによるまちづくり推進計画」（以下「本計画」という。）を策定しました。

2 計画策定の位置付け

本計画は、「第一次山陽小野田市総合計画」を基本に、スポーツ基本法第10条の規定に基づく「地方スポーツ推進計画」として位置付けられ、国が定めた「スポーツ基本計画」や山口県が定めた「山口県スポーツ推進計画」等を参酌し、今後の本市におけるスポーツによるまちづくりに関する施策を総合的かつ継続的に推進するための基本的事項等を定めるものです。



3 計画の期間

本計画は、平成28年度（2016年）から平成37年度（2025年）までの10年を計画期間とします。

なお、本計画は「第一次山陽小野田市総合計画」の次に策定される「第二次山陽小野田市総合計画」の方向性及び今後の社会経済情勢等の変化に的確に対応するため、必要に応じ適宜見直しを行うこととします。

計 画 期 間									
28	29	30	31	32	33	34	35	36	37
第一次 山陽小野田市 総合計画	第二次山陽小野田市総合計画								
山陽小野田市スポーツによるまちづくり推進計画									

4 スポーツの定義

本計画では、スポーツ基本法と同様、「スポーツ」は心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心その他の精神の涵（かん）養等のために個人又は集団で行われる運動競技その他の身体活動、としています。



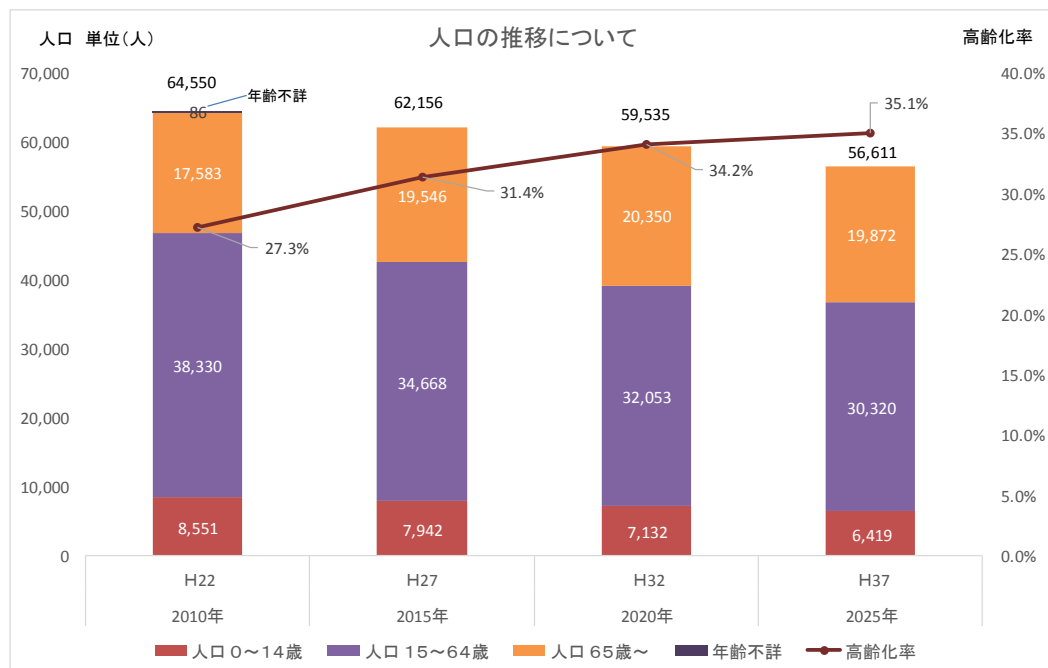
第2章 スポーツをとりまく環境の変化

1 少子・高齢化と人口減少

本市の人口は、平成22年（2010年）の国勢調査によると、64,550人で、全国的に人口減少社会になる中、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると平成37年（2025年）の本市の人口は約56,600人となり、総人口に占める65歳以上の人口割合を示す高齢化率は35.1%に上昇すると見込まれています。少子・高齢化の進展と人口減少の進行により、コミュニケーションの機会の減少、家族や地域の支え合う機能の低下などが懸念されます。

今後、さらに高齢化が進行することから、高齢者の健康維持や豊かで充実したセカンドライフを過ごすための環境も整えていく必要があります。スポーツは、学校・家庭・地域・スポーツ団体の連携により、子どもから高齢者まで体力・運動能力の維持・向上、競技力の向上などが図られるだけでなく、心と体の健康づくりが図られます。

また、それぞれのライフステージに応じた交流は、生きがいに貢献することが期待されます。

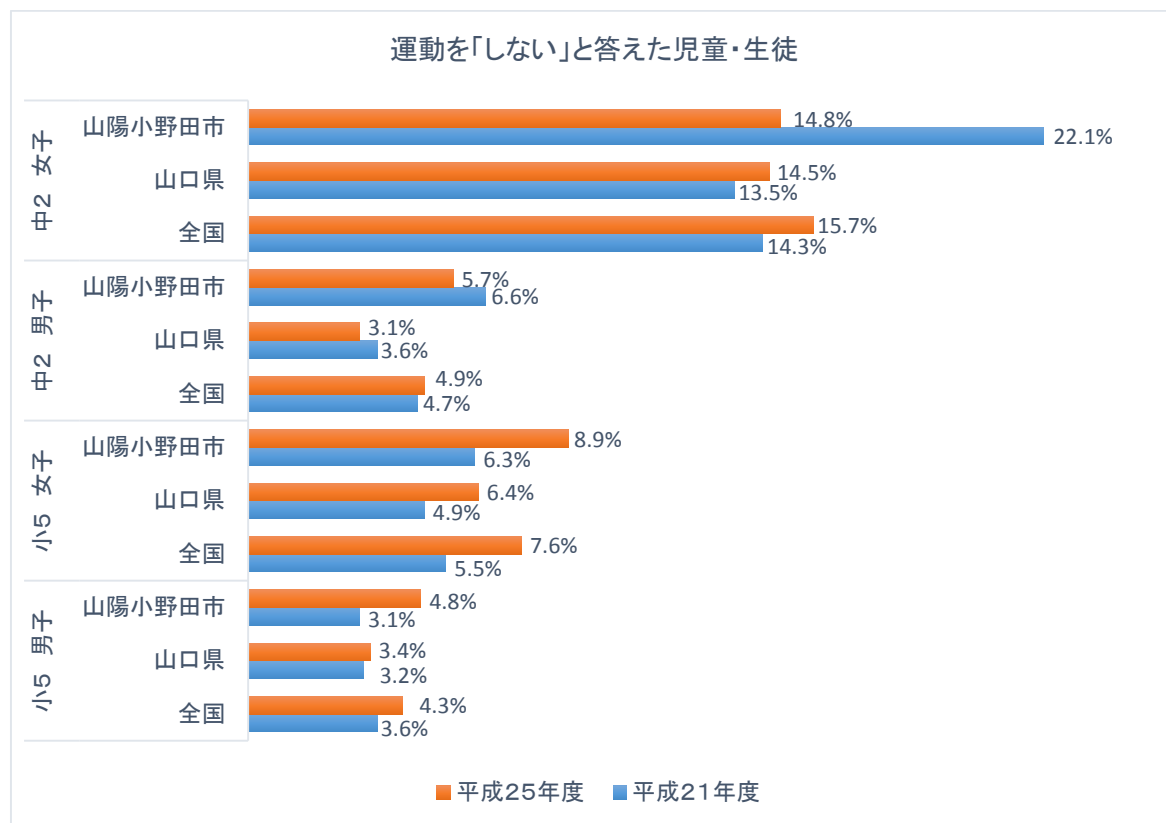


総務省「国勢調査報告」（2010年）、国立社会保障・人口問題研究所 「日本の地域別将来推計人口（平成25（2013）年3月推計）」（2015, 2020, 2025年）

2 子ども達をとりまく体力の現状と課題

少子・高齢化や核家族化による家族形態の変化、地域社会の繋がり希薄化、高度情報化社会の進展等に伴い、子ども達をとりまく環境が変化しています。日常生活の中では、家庭の教育力・地域の教育力の低下が指摘されており、特に子どもの自律心、克己心、規範意識、協調性など社会で生きていく力の低下が懸念されています。

また、子どもの運動の実態に関しては、文部科学省が実施・発表した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」によると、体育授業を除く運動実施状況で4年前と比較した結果、全国的には「運動をしない女子」のポイントが上昇している中で、本市においては「運動をしない中2女子」のポイントが減少し、全国を下回る一方で、「運動をしない小学生」のポイントの上昇が際立つ結果となりました。



この調査では、学校・家庭・地域との連携についても調査しており、「児童生徒が健やかな体を育てていくためには、教育委員会を中心に発達段階に見合った遊び・運動やスポーツの実践を普及していくことが重要である。また学校のみならず地域や家庭とも密接な連携をとりながら、継続性をもって長期的に取り組んでいくことが必要である。」としています。

3 地域の連帯感

少子・高齢化、価値観の多様化などにより、地域活動への参加者が減少しており、近所付き合いも減り、地域における子ども同士の交流や、家族や地域の中での様々な人々との触れ合いの機会が減少し、地域の連帯感の低下をもたらしています。

連帯感を醸成し強化するためには、市民一人ひとりがそれぞれの立場で地域社会に参加し、協力していくことが重要であり、特に高齢者は、これまで培ってきた経験や能力を生かした積極的な参加が求められています。このような状況の中、スポーツにより人と人との交流を促進し、地域力の向上に貢献することで地域の連帯感を強化することが期待されます。

4 健康志向

食生活の変化に伴う栄養の偏り、肥満、メタボリックシンドローム、生活習慣病の問題が増える中、健康志向の高揚により、健康を維持し保つための環境づくりや生活習慣の改善の取組が始まっています。スポーツにより、身体機能を高め生活習慣を改善し、市民の健康づくりに貢献することが期待されます。



第3章 本市のスポーツの現状

1 アンケート調査の実施

市民を対象に平成27年（2015年）4月24日から5月11日までの間「スポーツに関するアンケート調査」（以下「アンケート」とする。）を実施しました。

このアンケートでは、自分自身の健康や体力をどのように認識され、スポーツ（運動）にどの程度の頻度で関わりを持たれ、どのように（サークル等のソフト面・施設整備等のハード面）したらスポーツ（運動）に関われるのか等、市民の現在の状況をお尋ねしました。

対象は、小中学生を除く10代から70代までを各200名、80代以上を100名、小学5年生を250名、中学2年生を250名の計2,000名を無作為に抽出しました。

回収率は、小中学生を除く10代以上が1,500名のうち510名で34.0%、小学5年生が250名のうち106名で42.4%、中学2年生が250名のうち96名で38.4%、全体では2,000名のうち712名で35.6%となりました。

※数値の表記について

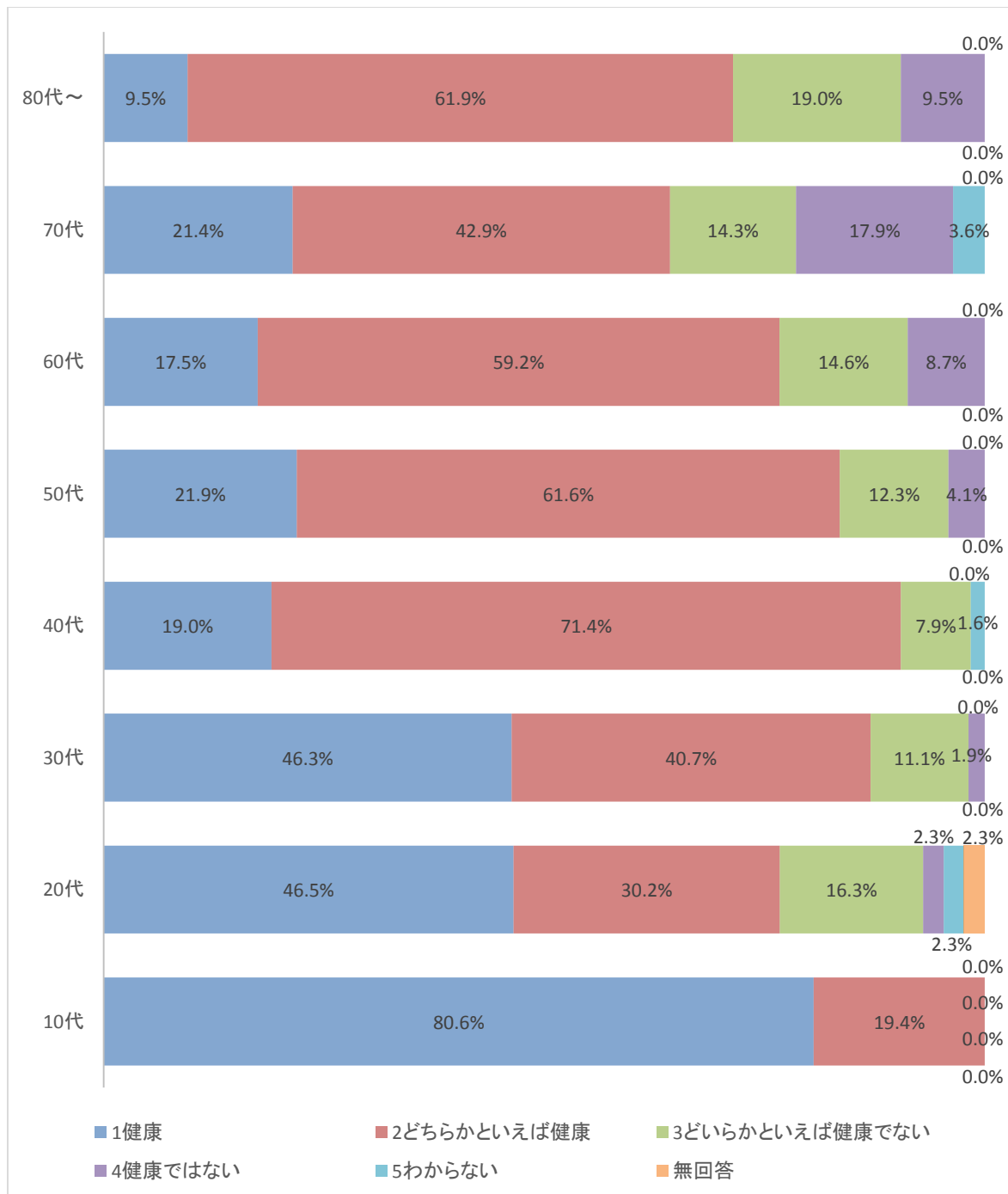
回答は、回答者総数を100パーセントとして算出し、小数点第2位を四捨五入してあります。このため、回答率の合計が100パーセントにならない場合があります。

複数回答の質問では、回答率の合計が100パーセントを超える場合があります。

2 市民のスポーツに対する意識（アンケート結果）

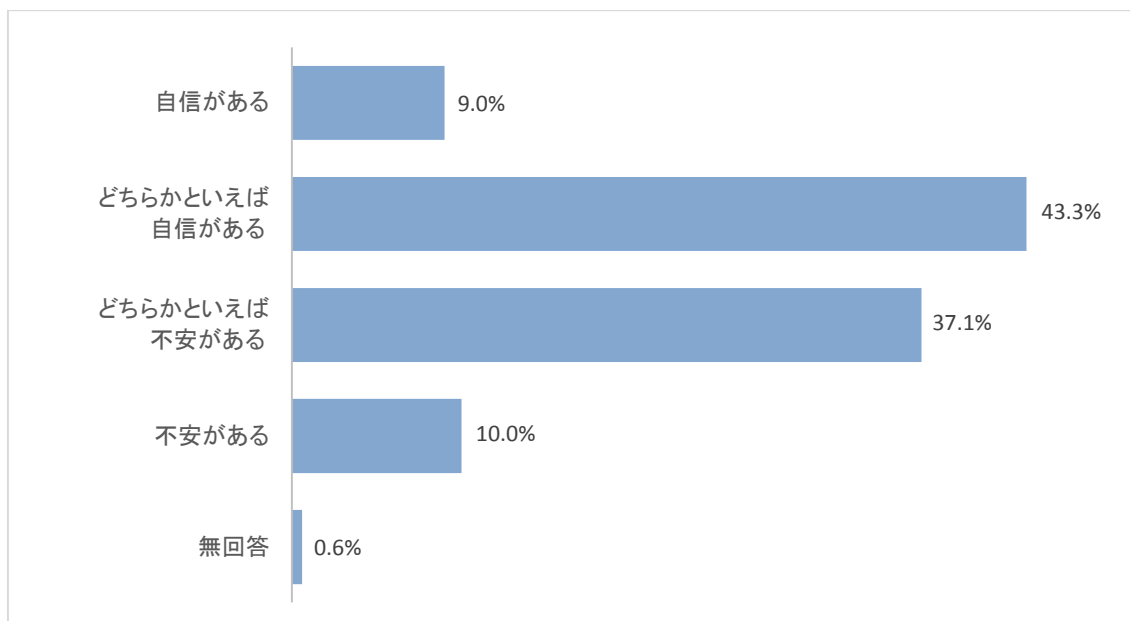
（1）健康状態（小中学生を除く10代以上）

市民の健康に対する意識は、「健康である」が約32%、「どちらかといえば健康である」が約49%となっており、全体の81%が健康であると回答しています。



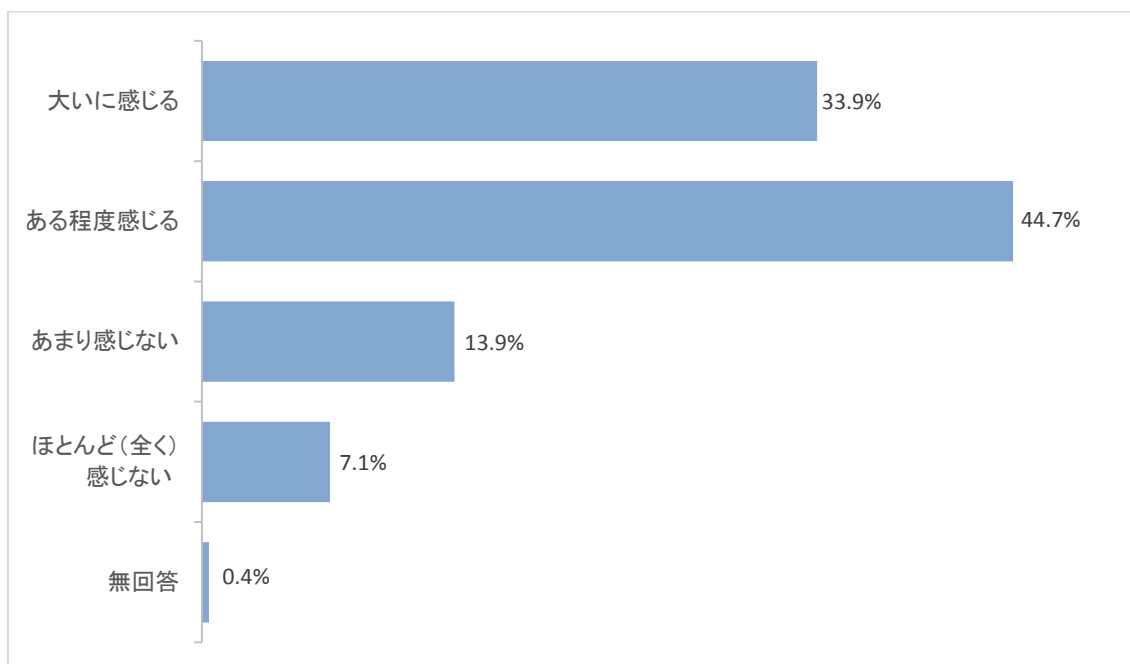
(2) 体力（小中学生を除く10代以上）

自分の体力について「不安がある」が10%、「どちらかといえば不安がある」が約37%となっており、約47%が不安を感じています。



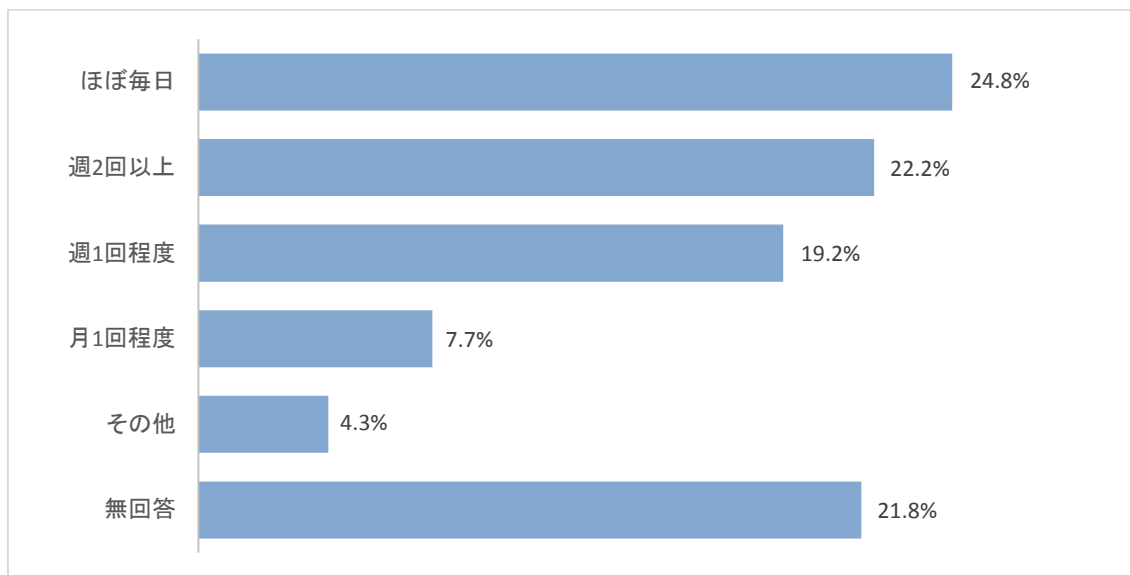
(3) 運動不足（小中学生を除く10代以上）

運動不足を「大いに感じる」が約34%、「ある程度感じる」が約45%となっており、約79%が運動不足を感じています。



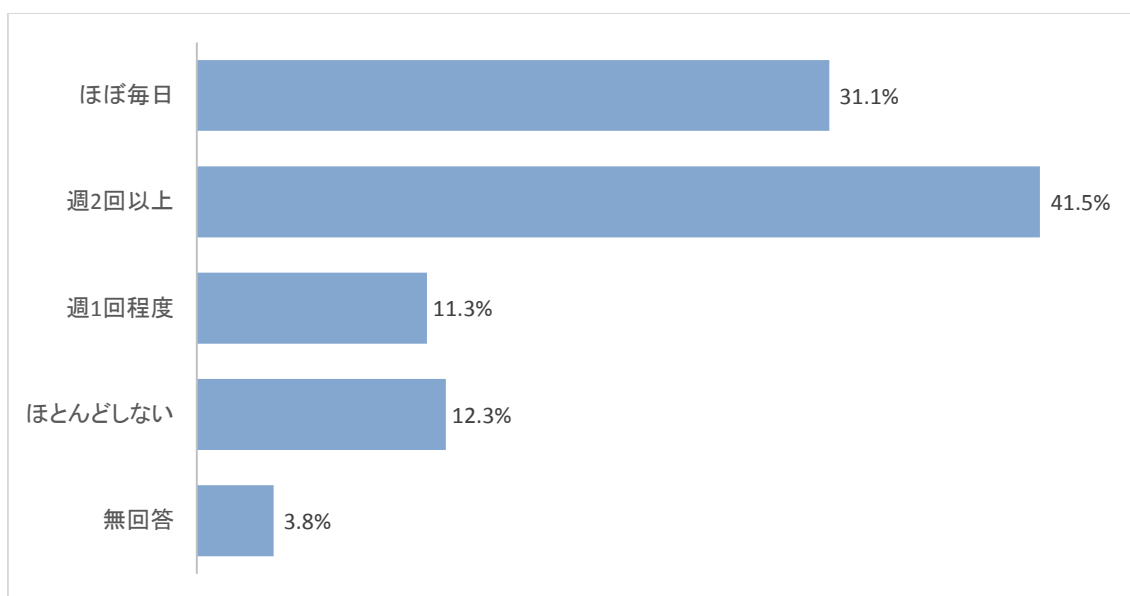
(4) (ア) スポーツの実施（小中学生を除く10代以上）

「現在、何かスポーツをしている」と回答した人のスポーツ実施頻度については、「ほぼ毎日」が約25%、「週に2回以上」が約22%となっており、スポーツをしている人の47%は、週に2回以上スポーツを実施しています。



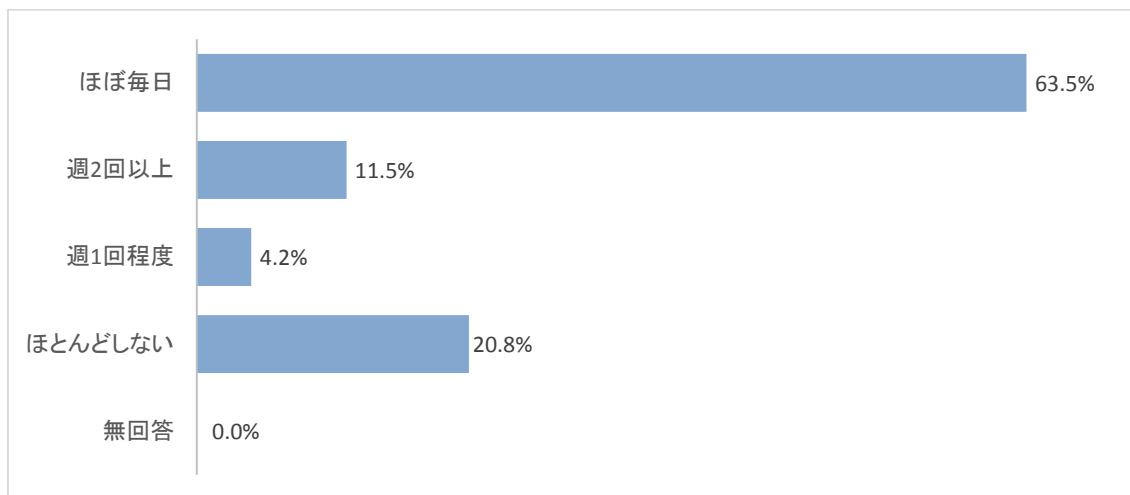
(イ) スポーツの実施（小学5年生）

「学校の自由時間や体育の授業以外でどのくらい運動しますか」の問いに、「ほぼ毎日」が約31%、「週に2回以上」が約42%となっており、小学生の約73%は週に2回以上スポーツを実施しています。



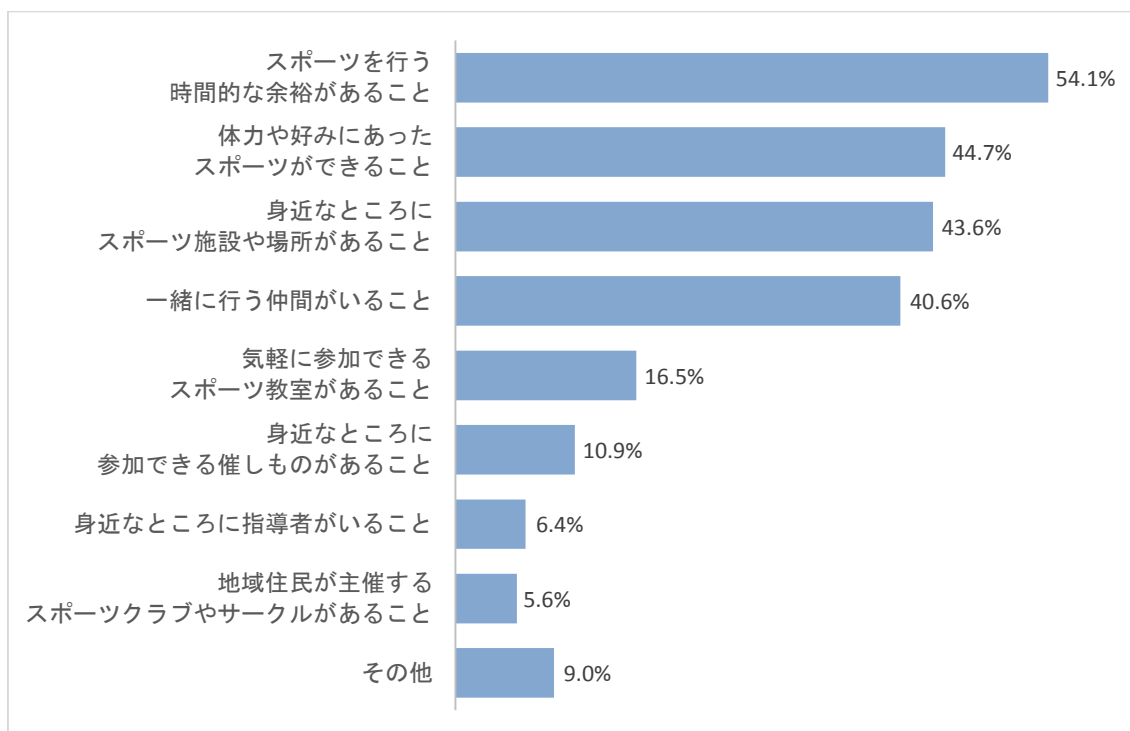
(ウ) スポーツの実施（中学２年生）

「学校の自由時間や体育の授業以外でどのくらい運動しますか」の問いに、「ほぼ毎日」が約 64%、「週に 2 回以上」が約 12%となっており、中学生の 75%は週に 2 回以上スポーツを実施しています。



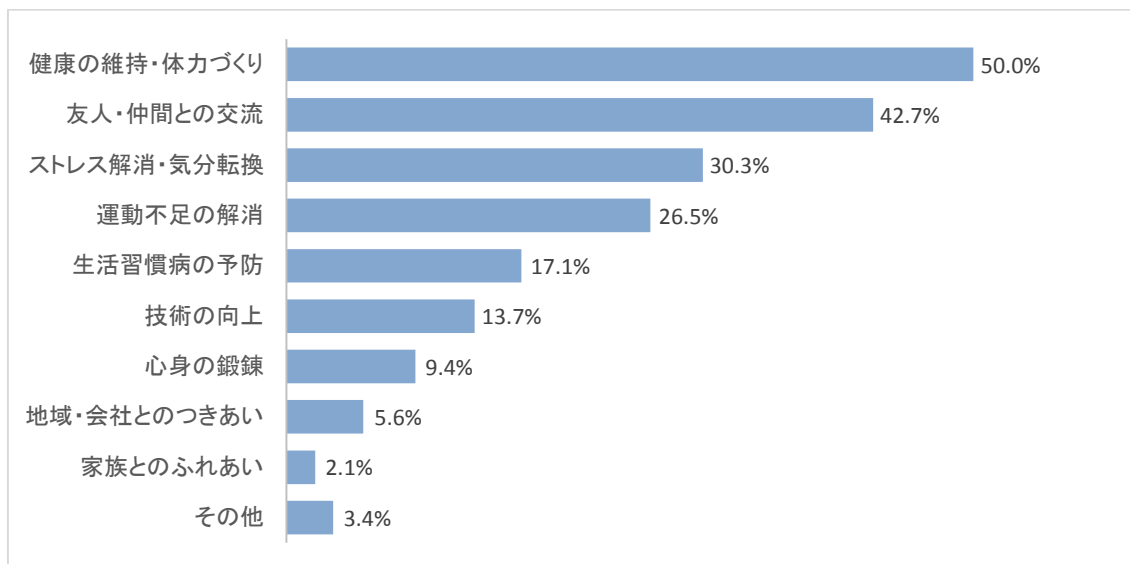
(５) スポーツをする条件（小中学生を除く10代以上） ※複数回答可

「スポーツをしていない」と回答した人のうち、「スポーツをしたり、始めたりすることの条件」について、約 54%が「スポーツを行う時間的な余裕があること」と回答しています。



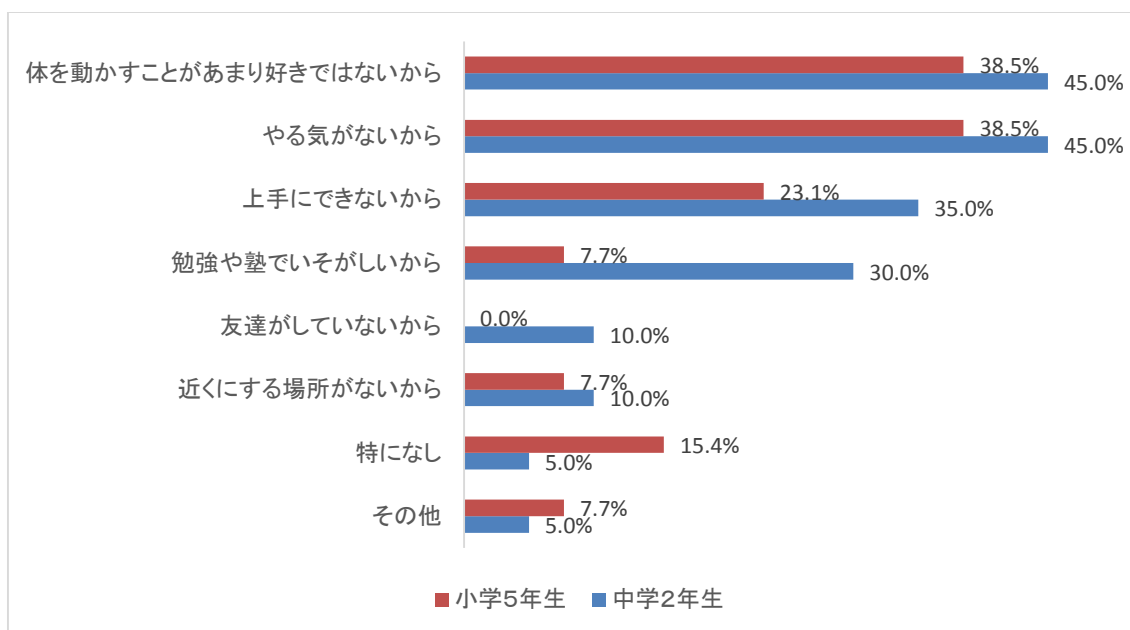
（６）スポーツをしている理由（小中学生を除く１０代以上） ※複数回答可

スポーツをしていると回答した人のスポーツを行った理由は、「健康維持・体力づくり」が５０％、「友人・仲間との交流」が約４３％、「ストレス解消・気分転換」が約３０％となっています。



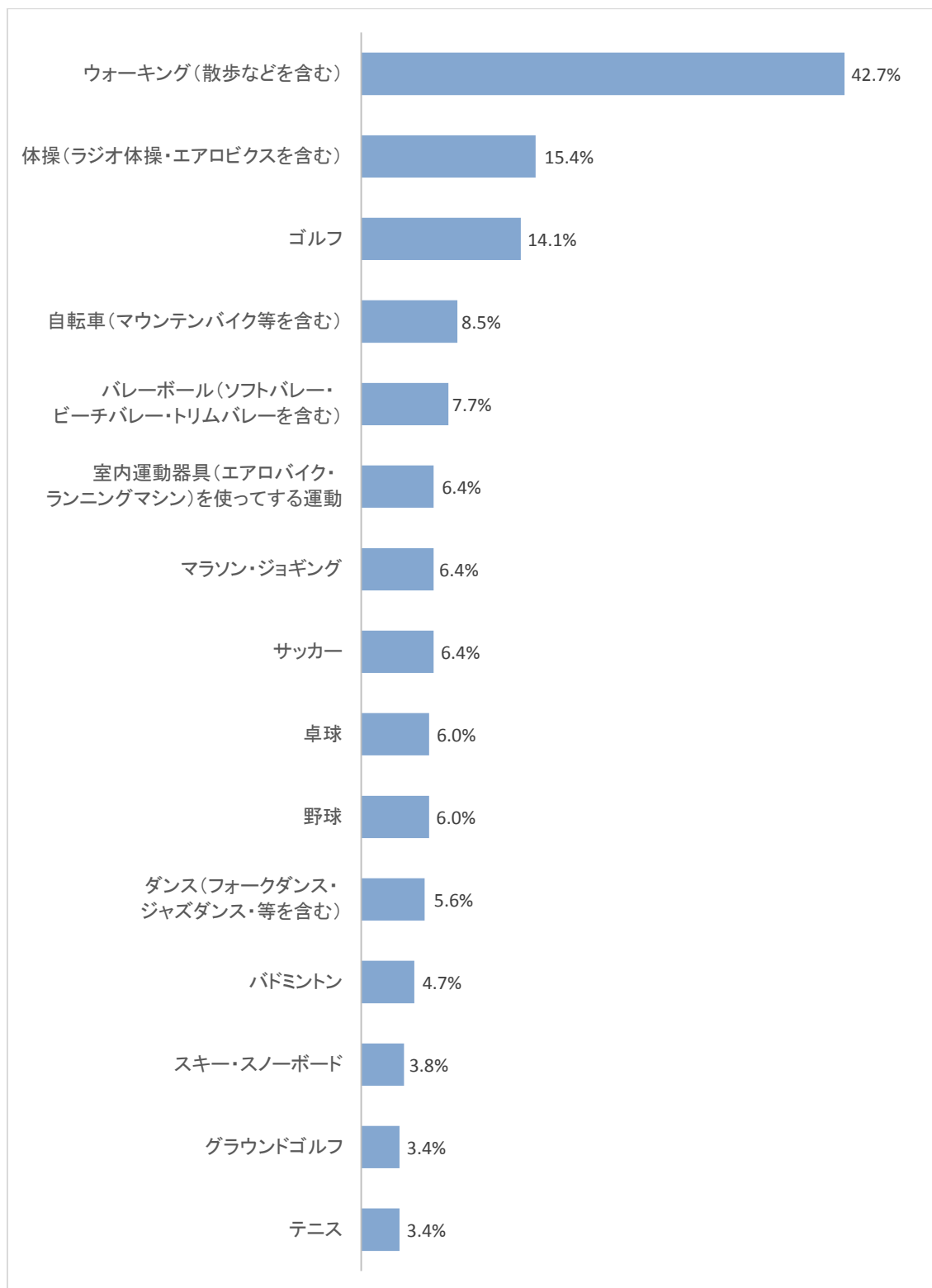
（７）スポーツをしていない理由（小中学生） ※複数回答可

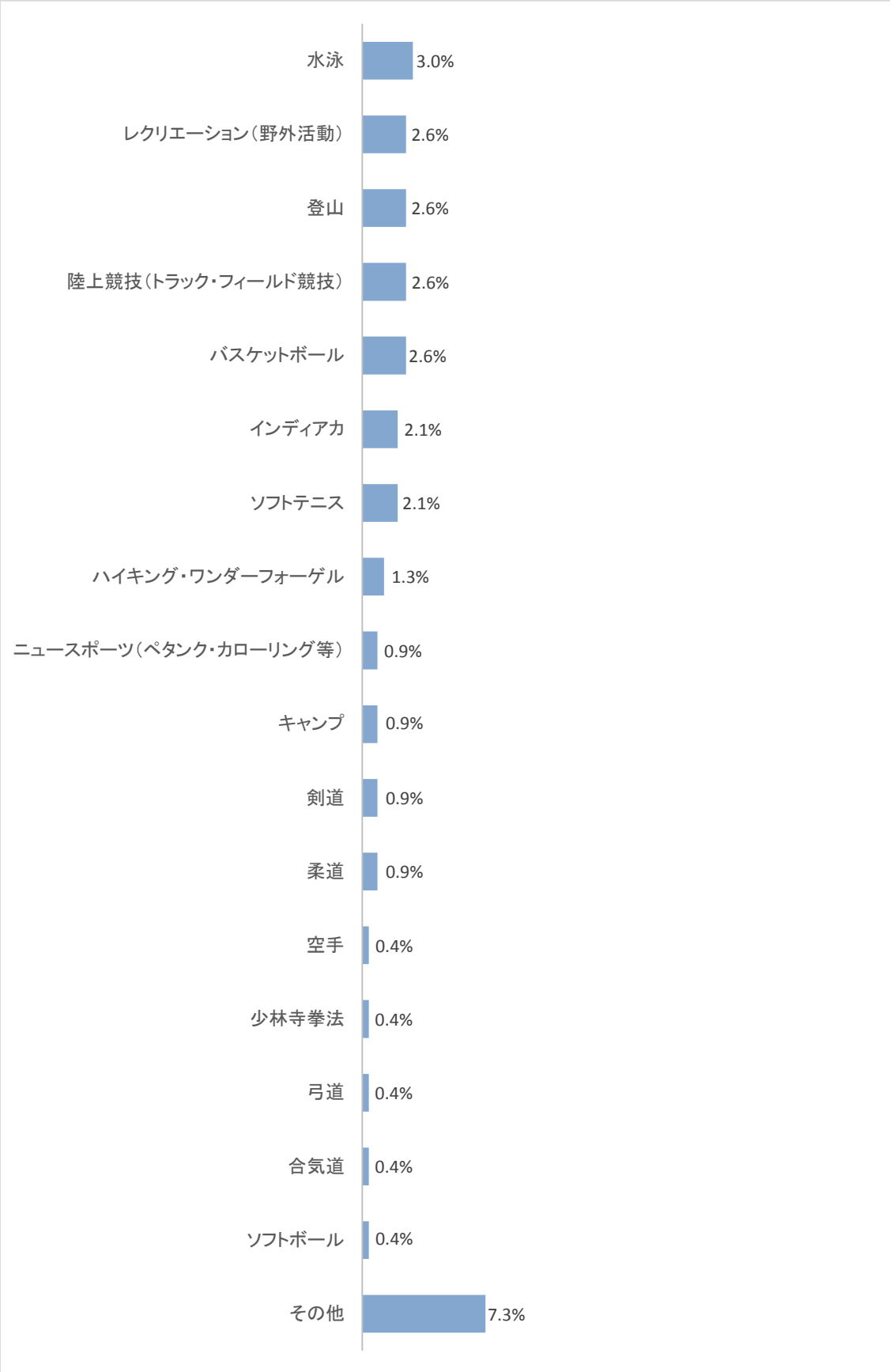
「学校の自由時間や体育の授業以外でほとんど運動していない」と答えた理由として、小中学生ともに「体を動かすことが好きでない」「やる気がない」との回答が上位を占めています。また、中学生になると「勉強や塾でいそがしい」との回答が目立ってきます。



(8) スポーツの種類（小中学生を除く10代以上） ※複数回答可

「スポーツをしている人」がどのようなスポーツをしているかについては、「ウォーキング」、「体操」の順になっています。



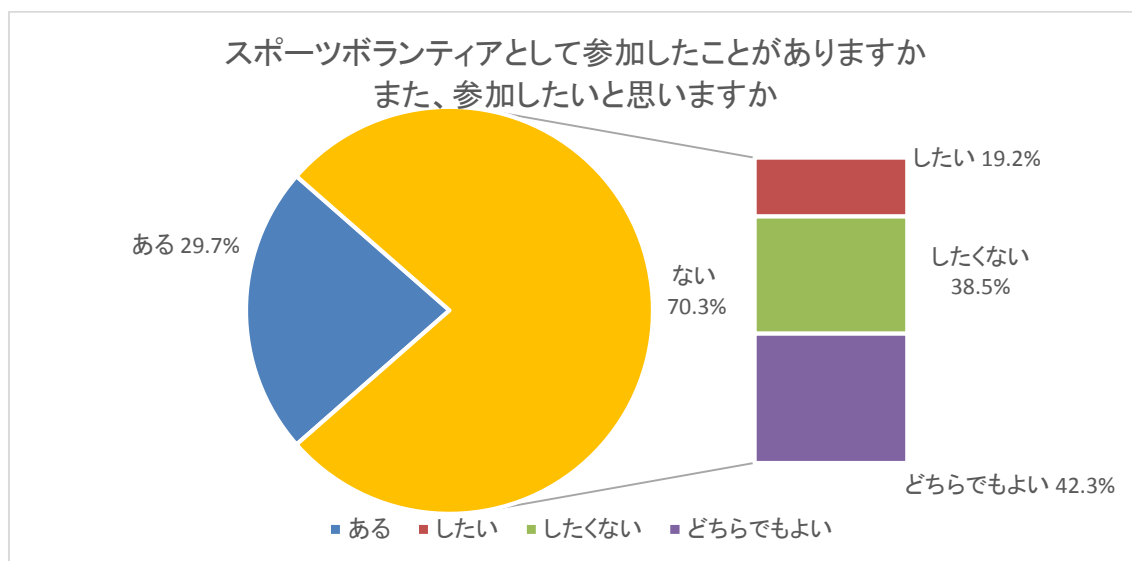


(9) スポーツボランティア (*) (小中学生を除く 1 0 代以上)

スポーツボランティア制度を知っている人 (約 7 %) のうち、「スポーツボランティアに登録し、活動に参加したことのある人」の割合は、約 3 0 % となっています。

また、活動に参加したことがない人のうち約 1 9 % の人が、「今後、スポーツボランティアをしたい」と回答しています。

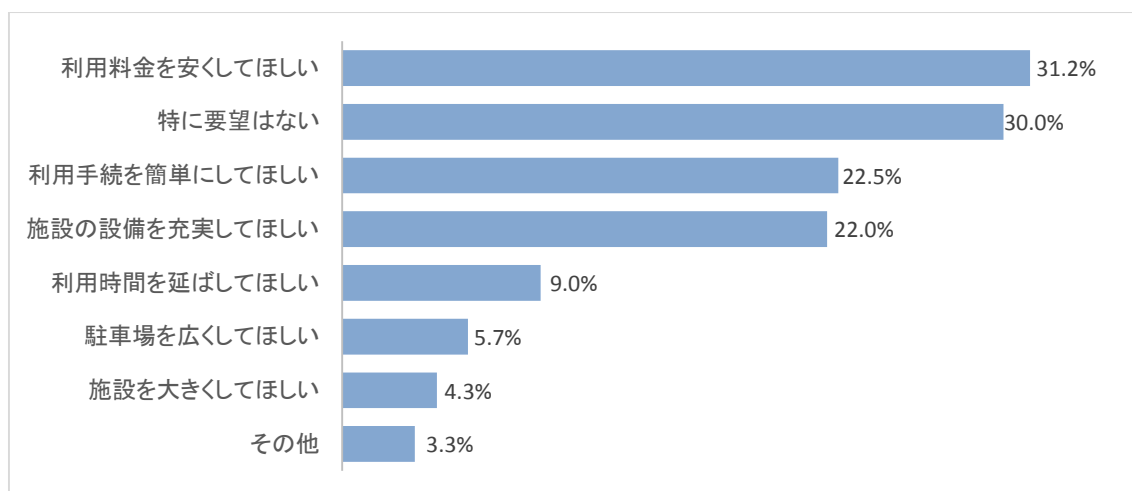
(*) スポーツボランティア：地域における市民マラソン大会や運動会から国民体育大会や国際大会を支えるボランティアで、活動内容としては、会場案内・記録・交通整理・給水等が挙げられます。



(1 0) 公共スポーツ施設を利用する上での要望 (小中学生を除く 1 0 代以上)

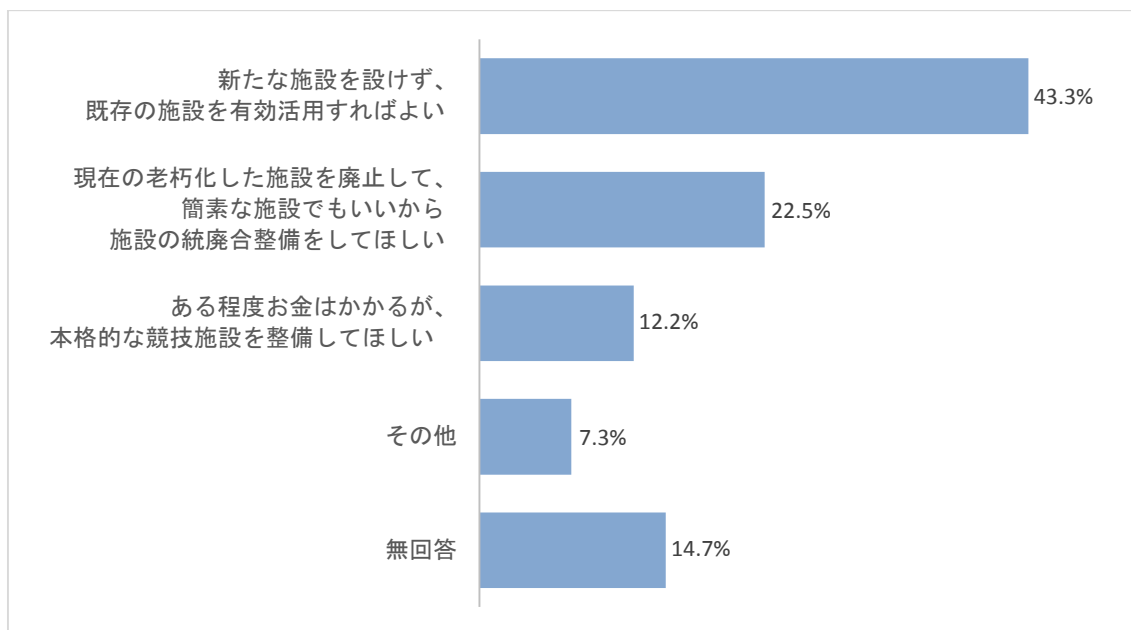
※複数回答可

公共スポーツ施設に対する要望として、「利用料金を安くしてほしい」が約 3 1 %、「利用手続を簡単にしてほしい」が約 2 3 % となっています。



(1 1) これからの公共スポーツ施設のあり方（小中学生を除く 1 0 代以上）

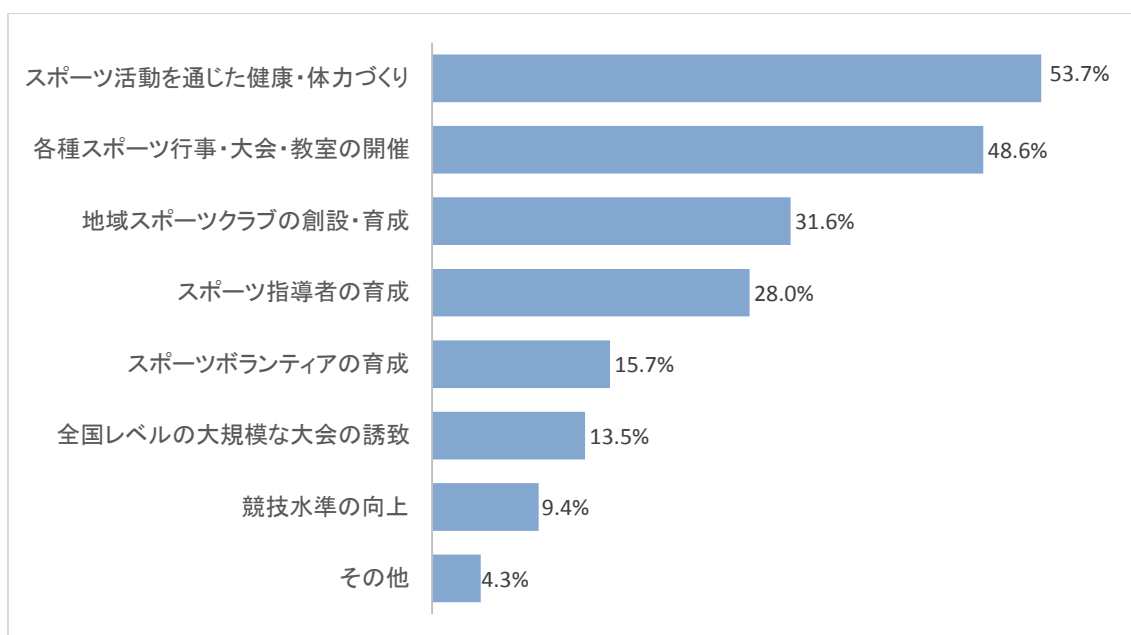
これからの公共スポーツ施設あり方として、約 4 3 %が「既存施設の有効活用」を、約 2 3 %が「施設の統廃合」となっています。



(1 2) 今後のスポーツ推進のための重要事項（小中学生を除く 1 0 代以上）

※複数回答可

今後のスポーツ推進のための重要事項として、「健康・体力づくり」が約 5 4 %、「スポーツ行事・大会・教室の開催」が約 4 9 %となっています。



3 アンケート調査の分析

(ア) 小中学生を除く10代以上

健康状態について「健康」及び「どちらかといえば健康」との回答が8割を超えることにに対し、体力については不安を感じている人が約半数に上ります。次に、運動不足については、8割弱の人が運動不足を感じています。また、そのうちの6割以上が現在スポーツをしていないことが明らかになりました。別の設問で「現在スポーツをしていない」と答えた人のうち、その理由を「時間的な余裕がない」と答えた人が一番多く、自由意見では、「気軽に」、「いつでも」、「だれでも」、「身近に」という語句が多く見受けられ、これから少しでもスポーツにふれあう人口の増加を図るには、決して軽視できないキーワードであると言えます。

(イ) 小中学生

小学生は「家に帰ってから外で遊ぶ」の割合が9割弱であるのに対し、中学生は5割弱となっています。これは、「クラブ活動」・「習い事や学習塾に通う」頻度が中学生になると高くなるのが原因と思われます。

また、小中学生ともにスポーツをしていない理由については、「体を動かすことが好きではない」、「やる気がない」が主な理由として挙げられ、この世代からスポーツを「する」・「しない」の二極化がうかがえます。さらに言えば、スポーツをほとんどしていない小学生にのみ質問した事項で「スポーツを見ることは好きですか」の問いに対し、約4割の児童が「きらい」と回答しています。

第4章 計画の基本理念

1 基本理念（目指す姿）

「スポーツを通じた豊かな市民生活」の実現

本市では、スポーツのもつ多面的な役割を様々な分野で活用することにより、市民の誰もが心身ともに健やかで暮らすことができるよう、「スポーツを通じた豊かな市民生活」の実現を目指します。

2 基本方針

本計画では、基本理念として示した将来の目指すべき姿の具現化に向けて、スポーツのもつ多面性を重視し、これを活用するという観点から、基本方針を定め、各施策を進めてまいります。

（１）生涯スポーツの推進

市民一人ひとりが年齢・体力・関心・適性に応じて「いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツを気軽に親しむことができるよう取り組むとともに、スポーツを「する」のみではなく、「観る」（観戦する）、「支える」（応援する・運営する）活動に参画でき、多様な関わりを通じて市民の誰もが心身ともに健康で暮らせるよう努めます。

（２）競技スポーツの推進

各種競技団体と連携を取りながら、優れた選手・指導者を活用し、競技力の向上に努めるほか、競技人口の増加を図ります。

(3)「人財」(*)の育成

将来を担う貴重な「人財」を育成するため、スポーツ活動を通じ、心身の成長過程にある子ども達が、生涯にわたりたくましく生きるための健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む基礎を築くことができるよう努めます。また、スポーツ指導者やスポーツボランティアなど持続可能なスポーツ推進のための基盤づくりを担う、スポーツを支える「人財」の育成を図ります。

(*) 人財：「人」は「財産」という意味の造語です。地域を創り、未来を創るのは「人」の力です。人こそが地域の「財産」であり、市の「宝」であるとの考えのもと、本計画では「人財」という言葉を使っています。

(4) 地域社会の活性化と環境整備

スポーツによる、人と人との交流や地域との交流の促進、地域の一体感の醸成及び地域の活性化等多面的な役割を生かすため、地域の資源や特性を活用し、スポーツ推進のための環境づくりに取り組みます。

3 基本目標

週 1 回以上スポーツを行う割合

平成 27 年度 30% ⇒ 平成 37 年度までに 50%以上にする。

スポーツボランティア登録者数

平成 27 年度 64 人 ⇒ 平成 37 年度までに 150 人以上にする。

- ◆市民自らが、より一層自主的にスポーツに参加・参画するとともに、市民、地域、スポーツ関係団体等と行政が協働することによる、豊かなスポーツ活動の展開を図ります。
- ◆スポーツ活動を通して“ひと”と“まち”を、豊かで活力に満ちたものとなるよう努めます。
- ◆本計画の基本目標の実現に向け、各種取組を展開します。

第5章 施策推進のための取組

基本方針 1 生涯スポーツの推進

1 生涯スポーツの環境整備

現状と課題

☞小中学生を除く10代以上を対象としたアンケートによると、スポーツ習慣について「現在、何かスポーツをしていますか。」の問いに対し、「している約46%」、「していない約52%」、「無回答2%」となっています。

この「していない」と回答した人は、スポーツをするための条件として、「スポーツを行う時間的な余裕があれば」、「体力や好みにあったスポーツができれば」、「身近なところにスポーツ施設や場所があれば」、「一緒に行く仲間がいれば」を上位に挙げており、スポーツへの参加を推進していくためには、いつでも・身近で・気軽に・交流の場として参加できる環境を整えることが必要です。

取り組む方向性

■スポーツ活動をする機会の充実■

・誰もが気軽にスポーツを楽しむことができるよう、ライフスタイルやニーズなどに応じて、自主的に参加できるスポーツイベントの開催を促進します。

・平成27年（2015年）に開催された、第28回全国健康福祉祭（ねんりんピック）を契機とし、スポーツを「する」ことのみに限らず、「観る」（観戦する）、「支える」（応援する・運営する）活動に参加できるよう、生涯にわたってスポーツに関わることのできる環境の整備に努めます。

■スポーツへの積極的な参加に向けた普及・啓発■

・スポーツへの関心と理解を深め、スポーツへの「する、観る、支える」立場からの積極的かつ多面的な参加を促進するため、地域におけるスポーツ推進の中核となる「スポーツ推進委員（＊）」と連携し、「いつでも、どこでも、いつまでも」参加できるスポーツの普及・啓発に努めます。

・スポーツに対する関心とスポーツを行う意欲を高めるため、スポーツで優秀な成績を収めた選手やスポーツの普及・発展に尽力し、又はスポーツの振興に顕著な功績があった個人・団体を表彰します。

（＊）スポーツ推進委員：スポーツ基本法第32条第2項で定められたスポーツ推進のための事業実施に係る連絡調整や市民に対するスポーツの実技指導その他スポーツに関する指導及び助言を行う方々です。

2 地域スポーツ推進拠点の整備

現状と課題

☞地域で市民が主体的に参加できるスポーツ環境を整備することは、生涯を通じたスポーツ活動の基礎となるものであり、総合型地域スポーツクラブをはじめとする地域スポーツクラブが地域スポーツの拠点となり、活動することが理想です。しかしながら、市内には総合型地域スポーツクラブが2団体しか存在しておらず、市内全域に活動範囲が広がっていない状況にあります。

☞総合型地域スポーツクラブを対象に、山口県が平成24年度に実施した「活動状況調査」によると、運営を継続していく上での課題として、「会員の確保（増大）」「指導者の確保」が上位に挙げられます。

☞誰もが気軽にスポーツを楽しむことができるという観点から、総合型地域スポーツクラブを今後地域スポーツの拠点としての役割を担うことができるよう、計画的な育成と活動の充実を図ることが必要です。

取り組む方向性

■ 総合型地域スポーツクラブ設立の拡大・充実 ■

- ・今後、既設の総合型地域スポーツクラブを先進事例とし、地域活性化の拠点となる新規クラブの設立を図ります。
- ・総合型地域スポーツクラブの設立・運営の上で、最も重要になるのがクラブマネジャーの養成・確保であり、それを図るため、クラブマネジャー講習会等への参加を促します。
- ・総合型地域スポーツクラブ山口県連絡協議会などと連携することにより、クラブ間の情報交換や先進的な取組を学び、マネジメントの習得に努め、総合型地域スポーツクラブの地域への定着・発展を図ります。



総合型地域スポーツクラブ「すげえちゃ・高泊」

3 健康及び体力の保持増進

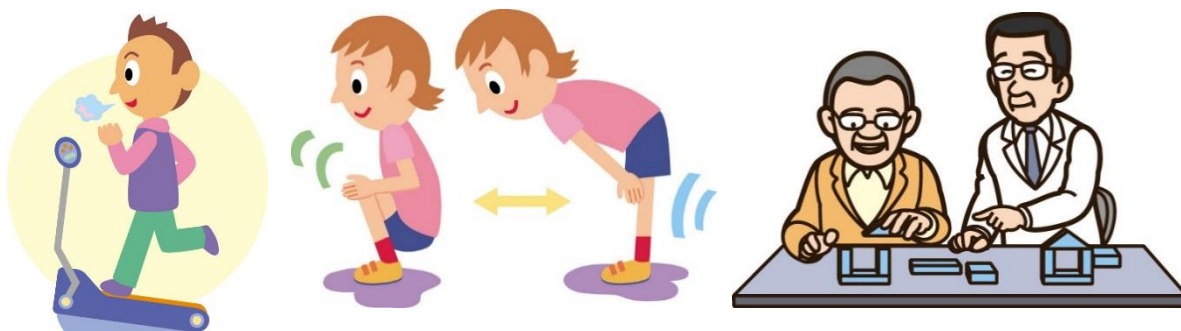
現状と課題

- ☞ 20代から50代までの人は、他の世代と比較して運動習慣のある人の割合が低いという現状を踏まえ、運動習慣定着の促進と意識の高揚が重要です。
- ☞ 介護予防の視点から、加齢に伴う体力、運動能力の低下を防止するため、社会生活に必要な運動機能の維持・向上を図るなど、青年期からの対策を積極的に進めることが必要です。
- ☞ 一人でも多くの市民が日常的にスポーツに取り組むことができるよう、活動しやすい環境を整備することが必要です。

取り組む方向性

■ 健康づくりの積極的推進 ■

- ・生活習慣病予防対策に関連する施策等に取り組むとともに、健康運動指導士や市民ボランティア等と協働し、市民健康体操「S O S おきよう体操」などを積極的に推進しながら、健康寿命の延伸を目指します。
- ・高齢期においても、社会生活に必要な体力・運動機能を維持するために介護予防対策に取り組めます。



4 障がい者スポーツの推進

現状と課題

☞ 障がいのある人がスポーツに参加する環境が十分でない中、スポーツを通じて、障がいのある人も、ない人も誰もが相互に人格と個性を尊重し、支えあう共生社会への一助となることが期待されます。

☞ 障がい者スポーツの更なる普及や発展を図るため、自主的かつ主体的に参加できる環境づくりを推進していく必要があります。

取り組む方向性

■ 障がい者スポーツの機会創出 ■

・障がい者スポーツについての啓発及び情報発信などを促進し、誰もが楽しめる環境整備に努めます。

・障がいのある方の自立と社会参加、交流の促進を図るため、各種スポーツ大会の開催や参加機会の拡大に努めます。



パラサイクリング合宿

基本方針 2 競技スポーツの推進

1 競技スポーツの環境整備

現状と課題

☞各スポーツ競技では、体育協会に加盟しているスポーツ団体をはじめ、スポーツ少年団や職場等で活動している団体等は、地域における子どものスポーツ活動の場として重要な役割を担っています。しかし、少子化の進行や指導者の高齢化などの社会情勢の変化などから、子どものスポーツ離れや体力の低下等様々な課題も生じており、環境の変化を踏まえながら競技スポーツの活性化を図ることが必要となります。

本市のスポーツ少年団の登録状況は、平成27年4月現在、14種目、52団体、団員数は997人（男子679人、女子318人）となっています。

市内の児童数に占める加入率は27.5%で、県平均25.7%を上回っているものの、団員数は、年々減少傾向にあり、各小学校の枠を超えて結成されたものもある状況です。

取り組む方向性

■スポーツ少年団活動の充実■

・多くの子ども達が、地域に根ざしたスポーツ少年団活動を通じて、生涯にわたってスポーツに親しむための基礎を身につけることができるよう、市体育協会等の各関係団体と連携して幼少期からの計画的な育成に努めます。



■ 指導者育成の推進 ■

・指導者が、各スポーツでの優れた指導者から講習等を受けることで、市内の競技スポーツ力の向上へつなげるよう支援します。



スポーツ少年団指導者・育成母集団研修会

基本方針 3 「人財」の育成

1 将来を担う「人財」の育成

(1) 子どもの体力向上・豊かな人間性の涵（かん）養

現状と課題

☞ 少子・高齢化や核家族化による家族形態の変化、地域社会の繋がりの希薄化等が懸念される中、子ども達の心身の健全な成長を促すためには、幼少期からスポーツに親しむことが必要です。本市においても、子ども達がスポーツを経験する上で重要な役割を果たしているスポーツ少年団活動等の充実を図り、子ども達がスポーツに親しむ機会の確保・充実を進めることが必要です。

取り組む方向性

■ スポーツをする機会の充実 ■

- ・地域で子どもがスポーツをする機会の充実・確保を図るため、総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団の活動を支援します。
- ・スポーツ少年団活動の活性化や指導者の育成・資質の向上等を通じて、子ども達がスポーツに親しみ、運動の基礎動作を身につける機会の充実を図り、あわせて、公正さや規律を尊ぶ態度や克己心を養うなど、心身の健全な育成を図ります。
- ・身体のためのスポーツだけでなく、子ども達が豊かな人間性を涵（かん）養するため、トップアスリートによる事業を積極的に取り入れます。



夢先生事業

(2) 学校体育の充実

現状と課題

☞子どものスポーツ離れが懸念される中、生涯にわたり運動やスポーツに親しむためには、体育の授業や運動の部活動などを通じて、スポーツの楽しさに触れることや、自分にあったスポーツを見つけることが必要です。

このため、子どもの実態を踏まえた地域と連携した取組が必要です。

取り組む方向性

■運動習慣の定着■

・本市の子どもの体力等の状況を把握しながら、運動習慣の定着と体力向上を図っていくために、学校生活においても子ども達が定期的・継続的に運動を行う場や時間の確保に努めます。

・子ども達が運動の楽しみを味わい、自分に合ったスポーツを見つけることができるよう、食事・運動・睡眠の生活リズムの形成に向けた取組の充実を目指します。



マラソン大会

2 スポーツを支える「人財」の育成

現状と課題

☞「おいでませ！山口国体・山口大会」の開催では、多くの人がボランティアとして大会運営に携わったにもかかわらず、小中学生を除く10代以上を対象としたアンケートによると、「スポーツボランティア制度を知っていて、かつ、登録・参加したことのある人」が約2%という現実を踏まえ、スポーツボランティア制度の普及・啓発が必要です。

☞市民のニーズに応じたスポーツ活動が楽しく安全に、また効果的に行えるよう、スポーツ推進委員やスポーツ指導者及びクラブマネジャーなどの多様な「人財」を育成し、有効に活用することが重要です。

取り組む方向性

■ 支える「人財」との連携強化 ■

・大規模なスポーツイベントの開催や地域のスポーツ活動において、スポーツを支える「人財」の存在は重要であることから、山口県と連携し、スポーツボランティアの登録制度の活用を図り、スポーツ活動への参加を促進します。

・地域スポーツの推進を担うスポーツ推進委員やスポーツ指導者及び総合型地域スポーツクラブのクラブマネジャー等との連携の強化を図ります。



厚狭地区三市スポーツ推進委員研修会



スポーツボランティア

基本方針 4 地域の活性化と環境整備

1 スポーツによるまちづくりの推進

現状と課題

☞全国の多くの自治体は、スポーツによる地域活性化に高い関心をもっています。スポーツを通じた地域活性化に対して「（非常に・やや）関心を持っている」とする地方自治体は全体の7割近くになっています。

本市もスポーツを通じて、県内外から多くの人を訪れており、今後もスポーツイベントの開催を通じて、地域の活性化を図ることが必要です。

☞山口県のプロスポーツチームであるレノファ山口のホームタウンに平成26年9月に承認されました。レノファ山口とパートナーシップを組んで、様々なまちづくり事業に取り組んでいく必要があります。

取り組む方向性

■ 魅力あるスポーツイベントの開催 ■

・「我がまちスポーツ」であるサッカーフェスティバルや鉄人ゴルフコンペ等続く魅力あるスポーツイベントの開催や、プロスポーツチームの活用等、スポーツ・ツーリズム（*）を積極的に展開し、交流人口の増加を図り、市外への情報発信や地域活性化を推進します。

（*）スポーツ・ツーリズム：スポーツのイベントやレジャーを観光資源として生かすこと。スポーツ観光とも言われています。



レノファ山口サッカー教室



山口国体 ゴルフ競技

2 施設整備の充実と利用促進

現状と課題

☞市民体育館等公共スポーツ施設の利用が過密化している状況で、地域住民の多様なスポーツのニーズに幅広く対応するため、学校施設を含む施設の利用促進を図る必要があります。

☞市内の公共スポーツ施設は経年劣化が進んでいるため、補修や改修を行う必要があります。

取り組む方向性

■スポーツができる環境整備・施設の確保■

・休日等の利用促進を図るため、市民の利便性を考慮し、大学や市内の各企業が所有しているスポーツ施設の利用に対し、引き続き協力を得るよう努めます。

・老朽化が進む公共スポーツ施設の計画的・年次的な補修に努めます。



プロ野球OB 少年野球教室

第6章 計画の推進体制と進捗管理

1 推進体制

(1) 市民との連携

生涯スポーツの実現を図るため、市民一人ひとりが自ら健康づくりやスポーツを「する・観る・支える」活動に参加し、多様な関わりを通じて市民の誰もが心身ともに健康で暮らせる体制づくりに努めます。

(2) 学校や地域との連携

子ども達や地域住民の多様なスポーツ活動の充実に向け、学校と地域が一体となって地域におけるスポーツ環境づくりを推進するとともに、総合型地域スポーツクラブや企業等とも連携できる体制づくりに努めます。

(3) 体育協会等スポーツ団体との連携

競技力の向上や競技人口拡大のため、山陽小野田市体育協会に加盟している各スポーツ団体をはじめ、スポーツ少年団・総合型地域スポーツクラブ等市内のスポーツ関係団体の活動を支援するとともに、相互交流を促進し、各団体がスポーツに取り組みやすい体制づくりに努めます。

(4) 行政の連携

計画の実現には、スポーツの持つ多面的な役割を十分に生かすため、スポーツ分野に限らず、健康・福祉・経済・観光・建設・教育等の各分野の施策との連携も図りつつ、国や県とも緊密な連携・協力を仰ぎ計画の推進に努めます。

2 計画の進捗管理

「山陽小野田市スポーツによるまちづくり推進計画」の進捗管理に当たっては、市の担当部署において進捗状況の管理・検証を行います。

スポーツに関するアンケート調査

☆☆調査についてのお願い☆☆

山陽小野田市では、「スポーツを通じて豊かな市民生活の実現」をテーマに、いつでも、どこでも、誰もが気軽にスポーツに親しめ、健康で生き活きた生活を送ることができるように、市民全員がスポーツとの係わり合いを持っていければと考えております。

また、スポーツを実施するための環境整備を、行政と市民が協働で行っていき、より実効性のあるものとするため、山陽小野田市スポーツ推進計画を策定することといたしました。

この度お送りしましたアンケートは、計画策定の基礎資料とするため、市内在住の10歳以上の2,000名を無作為に選ばせていただき、スポーツに関するご意見・ご要望をおたずねするものです。

ご回答いただいた内容については、統計的に処理しますので、本調査の目的以外に使用したりすることはございません。

つきましては、お忙しいところお手数をおかけしますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成27年4月

山陽小野田市

1 記入方法	このアンケートは、名前を書く必要はなく、ご自身のお考えや現状をありのままにお答えください。また、記入にあたっては、黒のえんぴつまたはボールペンでお願いします。
2 返送方法	記入されましたら、アンケート用紙を同封の返信用封筒に入れ、郵送してください。
3 返送期間	平成27年5月11日（月）までに、投函をお願いします。
4 その他	アンケートにあるスポーツとは、勝敗や記録を競ういわゆる「競技スポーツ」だけでなく、軽い運動、体操、自然に親しむ野外活動やレクリエーション活動など、幅広く「スポーツ」ととらえます。散歩やウォーキング、ハイキングなど体を動かす全てのものを含めてお答えください。 このアンケートについて、ご不明な点やご質問などがありましたら、下記までお問合せください。

問合せ先

〒756-0817

山陽小野田市大字小野田字末広（県立おのだサッカー交流公園内）

山陽小野田市成長戦略室

Tel・Fax 0836-81-3100

E-mail : sports@city.sanyo-onda.lg.jp



山陽小野田市
SANYO ONODA CITY

■ あなた自身^{じしん}のことについて、お尋ね^{たず}します ■

(すべての方に)

問1：あなたの性別はどちらですか。

(あてはまるものを1つ選んで○をして下さい。)

1. 男性

2. 女性

(すべての方に)

問2：あなたの年齢はおいくつですか。

(あてはまるものを1つ選んで○をして下さい。)

※ 平成27年4月1日現在でお答えください。

1. 10歳代

2. 20歳代

3. 30歳代

4. 40歳代

5. 50歳代

6. 60歳代

7. 70歳代

8. 80歳以上

(すべての方に)

問3：あなたは、自分自身の健康状態をどう思われますか。

(あてはまるものを1つ選んで○をして下さい。)

1. 健康である

2. どちらかといえば健康である

3. どちらかといえば健康でない

4. 健康ではない

5. わからない

(すべての方に)

問4：あなたは、ご自身の体力についてどのように感じていますか。

(あてはまるものを1つ選んで○をして下さい。)

1. 体力に自信がある

2. どちらかといえば体力に自信がある

3. どちらかといえば体力に不安がある

4. 体力に不安がある

(すべての方に)

問5：あなたは、普段、運動不足を感じますか。

(あてはまるものを1つ選んで○をして下さい。)

1. 大に感じる

2. ある程度感じる

3. あまり感じない

4. ほとんど(全く) 感じない

■ スポーツについて、お尋ねします ■

(すべての方に)

問 6 : あなたは、現在、何かスポーツをしていますか。

(あてはまるものを 1つ 選んで○をして下さい。)

- | | | |
|----------|---|-------|
| 1. している | ⇒ | 問 8 へ |
| 2. していない | ⇒ | 問 7 へ |

問 6 でスポーツを「2. していない」とお答えの方にお尋ねします。

(スポーツしていない方)

問 7 : どのような条件が整えば、スポーツをしたり、始めたりすることができますか。

(あてはまるものを 3つ まで選んで○をして下さい。)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 身近なところにスポーツ施設や場所があること |
| 2. 体力や好みにあったスポーツができること |
| 3. 身近なところに指導者がいること |
| 4. 身近なところに参加できる催しものがあること |
| 5. 気軽に参加できるスポーツ教室があること |
| 6. 一緒に行く仲間がいること |
| 7. 地域住民が主催する地域スポーツクラブやサークルがあること |
| 8. スポーツを行う時間的な余裕があること |
| 9. その他 () |

(問 6 でスポーツを「1. している」とお答えの方にお尋ねします。)

問 8 : あなたは、どれくらいの割合でスポーツをしていますか。

(あてはまるものを 1つ 選んで○をして下さい。)

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に2回以上 | 3. 週に1回程度 |
| 4. 月に1回程度 | 5. その他 () | |

(スポーツしている方)

問 9 : あなたがスポーツをしている理由は何ですか。

(あてはまる主な理由を 3つ まで選んで○をして下さい。)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 健康の維持・体力づくり | 2. ストレス解消・気分転換 |
| 3. 心身の鍛錬 | 4. 技術の向上 |
| 5. 生活習慣病の予防 | 6. 友人・仲間との交流 |
| 7. 地域・会社とのつきあい | 8. 家族とのふれあい |
| 9. 運動不足の解消 | 10. その他 () |

(スポーツしている方)

問 10 : あなたは、どのようなスポーツをしていますか。

(主に取組んでいるものを 3つ まで選んで○をして下さい。)

【スポーツ一覧表】

- | | | |
|---|---------------------------------------|-----------------------------|
| 1. 野球 | 2. ソフトボール | 3. サッカー (フットサルを含む。) |
| 4. バレーボール (ソフトバレー、ビーチバレー、トリムバレーを含む。) | | |
| 5. バスケットボール | 6. テニス | 7. ソフトテニス |
| 8. バドミントン | | |
| 9. 卓球 | 10. インディアカ | 11. ゲートボール・クロック |
| 12. グラウンドゴルフ | 13. 合気道 | 14. 弓道 |
| 15. 柔道 | | |
| 16. 少林寺拳法 | 17. 剣道 | 18. 空手 |
| 19. 相撲 | | |
| 20. レスリング | 21. スキー・スノーボード | 22. 陸上競技 (トラック・フィールド競技) |
| 23. マラソン・ジョギング | 24. 水泳 | 25. アーチェリー |
| 26. ボウリング | | |
| 27. ゴルフ | 28. 登山 | 29. ウォーキング (散歩などを含む。) |
| 30. 体操 (ラジオ体操、エアロビクスを含む。) | | 31. 自転車 (マウンテンバイク等を含む。) |
| 32. キャンプ | 33. 室内運動器具 (エアロバイク、ランニングマシン) を使ってする運動 | |
| 34. レクリエーション (野外活動) | | 35. ニュースポーツ (ペタンク、カローリングなど) |
| 36. ハイキング、ワンダーフォーゲル | | |
| 37. ボート、ヨット、カヌー、サーフィン、水上バイク | | |
| 38. グライダー、パラグライダー | | |
| 39. ダンス (フォークダンス、ジャズダンス、社交ダンス、民謡踊りを含む。) | | |
| 40. その他 () | | |

(スポーツしている方)

問 11 : あなたは、それらのスポーツを誰としていますか。

(あてはまるものを 3つ まで選んで○をして下さい。)

- | | | |
|----------------|-------------|---------------|
| 1. 自分一人 | 2. 家族 | 3. 職場の人や学校の仲間 |
| 4. 友人 | 5. 同じ地域に住む人 | 6. サークル・クラブ仲間 |
| 7. スポーツ施設に集まる人 | 8. その他 () | |

(スポーツしている方)

問 12 : あなたは、それらのスポーツをどこでしていますか。

(あてはまるものを 2つ まで選んで○をして下さい。)

- | | | |
|--------------|-----------------|-------------------|
| 1. 自宅及び近くの公園 | 2 : スポーツ施設 (公共) | 3 : スポーツ施設 (民間施設) |
| 4. 学校の体育施設 | 5 : 職場のスポーツ施設 | 6 : その他 () |

(すべての方に)

問 13 : あなたは、スポーツボランティア制度 (※) を知っていますか。

(あてはまるものを **1つ** 選んで○をして下さい。)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 知っている ⇒ 問 1 4 へ |
| 2. 知らない |

(問 1 3 でスポーツボランティア制度を「1. 知っている」とお答えの方にお尋ねします。)

問 14 : あなたは、スポーツボランティアに登録して、実際に参加したことがありますか。

(あてはまるものを **1つ** 選んで○をして下さい。)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. ある |
| 2. ない ⇒ 問 1 5 へ |

(問 1 4 でスポーツボランティアに参加したことが「2. ない」とお答えの方にお尋ねします。)

問 15 : あなたは、今後スポーツボランティアに登録して、参加したいと思いますか。

(あてはまるものを **1つ** 選んで○をして下さい。)

- | |
|-------------|
| 1. 参加したいと思う |
| 2. 参加したくない |
| 3. どちらでもよい |

※スポーツボランティア制度とは・・・

スポーツボランティアはすべてのスポーツに関わる活動を支援しています。活動内容としては、地域における市民マラソン大会や運動会、また国民体育大会や国際大会を支えるボランティアです。ボランティアの活動は様々ありますが、会場案内、記録、交通整理、給水などが挙げられます。

(ボランティアの登録手続き等は、市役所成長戦略室 (81-3100) で手続きができます。)

■ スポーツ行事、教室、クラブなどについて、お尋ねします ■

(すべての方に)

問 16 : あなたは、この 1 年に市や地域、体育協会、スポーツクラブが行うスポーツ教室、行事に参加、応援したことがありますか。

(あてはまるものを 1つ 選んで○をして下さい。)

- | | |
|------------|--------|
| 1. 参加した ⇒ | 問 17 へ |
| 2. 応援した ⇒ | 問 17 へ |
| 3. 参加しなかった | |

問 16 で「1. 参加した」「2. 応援した」とお答えの方にお尋ねします。

問 17 : あなたは、スポーツ行事やイベント開催は、何で知りましたか。

(あてはまるものを 3つ まで選んで○をして下さい。)

- | | | | |
|--------|----------------|------------|------------|
| 1. 市広報 | 2. 新聞 | 3. テレビ・ラジオ | 4. 市ホームページ |
| 5. 友人 | 6. パンフレット・ポスター | 7. その他 () | |

(すべての方に)

問 18 : あなたは、現在、スポーツクラブ、同好会、教室などに参加していますか。

(あてはまるものを 1つ 選んで○をして下さい。)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 入っている | 2. 入っていない |
|----------|-----------|

問 18 でスポーツを「1 : 入っている」とお答えの方にお尋ねします。

問 19 : あなたは、現在、どのようなスポーツクラブ、同好会、教室に入っていますか。

(あてはまるものを 3つ まで選んで○をして下さい。)

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1. 行政が主催している講座・クラブ・教室 | 2. 職場または学校のクラブ・同好会・教室 |
| 3. 地区・地域のクラブ・同好会・教室 | 4. 友人や仲間構成しているクラブ・同好会 |
| 5. 民間スポーツ施設などが開催しているクラブ・教室 | |
| 6. その他 () | |

(すべての方に)

問 20 : あなたは、1 ヶ月に体力づくりやスポーツレクリエーションなどにいくら使っていますか。

(あてはまるものを 1つ 選んで○をして下さい。)

- | | | |
|--------------------|-------------------|--------------------|
| 1. 5,000円以下 | 2. 5,000円～10,000円 | 3. 10,000円～15,000円 |
| 4. 15,000円～20,000円 | 5. 20,000円以上 | |

■ ^{こうきょう}公共スポーツ施設^{しせつ}について、お尋ねします■ ^{たず}

(すべての方に)

問 2 1 : あなたは、この 1 年間に市内の公共スポーツ施設を利用したことがありますか。

(あてはまるものを 1つ 選んで○をして下さい。)

1. 利用したことがある

2. 利用したことがない

(すべての方に)

問 2 2 : あなたは、この 1 年間に市内の民間スポーツ施設 (スポーツジムなど) を利用したことがありますか。

(あてはまるものを 1つ 選んで○をして下さい。)

1. 利用したことがある

2. 利用したことがない

(すべての方に)

問 2 3 : 公共スポーツ施設を利用するうえで、特に要望することはどんなことですか。

(あてはまるものを 2つまで 選んで○をして下さい。)

1. 利用手続きを簡単にしてほしい

2. 利用時間を延ばしてほしい

3. 利用料金を安くしてほしい

4. 施設を大きくしてほしい

5. 施設の設備を充実してほしい

6. 駐車場を広くしてほしい

7. 特に要望はない

8. その他 ()

(すべての方に)

問 2 4 : あなたは、山陽小野田市におけるこれからのスポーツ施設のあり方についてどのように思いますか。

(あてはまるものを 1つ 選んで○をして下さい。)

1. 現在の老朽化した施設を廃止して、簡素な施設でもいいから施設の統廃合整備をしてほしい

2. ある程度お金はかかるが、本格的な競技施設を整備してほしい

3. 新たな施設を設けず、既存の施設を有効活用すればよい

4. その他 ()

■ 今後のスポーツ活動について、お尋ねします ■

(すべての方に)

問 2 5 : あなたは、今後、山陽小野田市においてスポーツ活動をさらに推進するために、どのようなことが重要だと思いますか。

(重要だと思うものを3つまで選んで○をして下さい。)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 各種スポーツ行事・大会・教室の開催 | 2. スポーツ指導者の育成 |
| 3. スポーツ活動を通じた健康・体力づくり | 4. スポーツボランティアの育成 |
| 5. 競技水準の向上 | 6. 地域スポーツクラブの創設・育成 |
| 7. 全国レベルの大規模な大会の誘致 | 8. その他 () |

(すべての方に)

問 2 6 : あなたは、山陽小野田市における今後のスポーツ施設のあり方についてどのように思いますか。

スポーツに関するアンケート調査

☆☆調査についてのお願い（保護者へ）☆☆

山陽小野田市では、いつでも、どこでも、誰もが気軽にスポーツに親しめ、健康で生き活きたした生活を送ることができるように、市民全員がスポーツとの係わり合いを持っていければと考えております。

また、スポーツを実施するための環境整備を、行政と市民が協働で行っていき、より実効性のあるものとするため、山陽小野田市スポーツ推進計画を策定することいたしました。

この度お送りしました児童・生徒用のアンケートは、計画策定の基礎資料とするため、無作為に選ばせていただき、スポーツに関するご意見・ご要望をおたずねするものです。

ご回答いただいた内容については、統計的に処理しますので、本調査の目的以外に使用したりすることはございません。

つきましては、お忙しいところお手数をおかけしますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成27年4月

山陽小野田市

1 記入方法	このアンケートは、名前を書かないで下さい。 あてはまる番号に○をして下さい。
2 返送方法	返信用の封筒に、回答したアンケート用紙を入れてポストに入れてください。
3 返送期間	平成27年5月11日（月）まで
4 その他	アンケートにあるスポーツとは、軽い運動、体操、自然に親しむ野外活動やレクリエーション活動など、幅広く「スポーツ」とらえます。散歩やウォーキング、ハイキングなど体を動かす全てのものを含めてお答えください。 このアンケートについてのお問合せは、市役所に連絡してください。

問合せ先

〒756-0817

山陽小野田市大字小野田字末広（県立おのだサッカー交流公園内）

山陽小野田市成長戦略室

Tel・Fax 0836-81-3100

E-mail : sports@city.sanyo-onda.lg.jp



山陽小野田市
SANYO ONODA CITY

スポーツや運動に関するアンケート（小学生用）

※あてはまる番号に、えんぴつで○をしてください。

■みなさんのことを教えてください。

問1：あなたは？

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

問2：家に帰って外で遊びますか？

- | | |
|------------|-------------|
| 1. よく遊ぶ | 2. とくどき遊ぶ |
| 3. あまり遊ばない | 4. ぜんぜん遊ばない |

問3：家の近くに、外で遊べる場所がありますか？

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

問4：テレビやDVDなどを何時間見ますか？

- | | |
|------------|----------|
| 1. ほとんど見ない | 2. 1～2時間 |
| 3. 3～4時間 | 4. 5時間以上 |

問5：ゲームを何時間しますか？

- | | |
|----------|----------|
| 1. しない | 2. 1～2時間 |
| 3. 3～4時間 | 4. 5時間以上 |

問6：1週間に何日スポーツ以外の習い事や学習塾に通っていますか？

- | | |
|-----------|---------|
| 1. 通っていない | 2. 1～2日 |
| 3. 3～4日 | 4. 5日以上 |

問7：学校の自由時間や体育の授業以外でどのくらい運動しますか？

- | | |
|------------|-------------|
| 1. ほぼ毎日 | →問8、9へ |
| 2. 週に2回以上 | →問8、9へ |
| 3. 週に1回程度 | →問8、9へ |
| 4. ほとんどしない | →問10、11、12へ |

このアンケートは、山陽小野田市のスポーツをより行いやすいようにするために、みなさんのスポーツや運動していることに対して、意見をお聞きするものです。

答えた内容がほかの人に知られることはありませんので、ありのまま答えてください。

■「運動をしている人」が、答えてください。■

問 8：どのように（誰と）運動をしていますか？（あてはまるものすべて選んでください。）

- | | |
|-----------------|--------------------------------|
| 1. スポーツ少年団 | 2. スポーツ少年団以外のクラブ、教室 |
| 3. 友だち | 4. 家族 |
| 5. 総合型地域スポーツクラブ | 6. その他（ ） |

問 9：スポーツや運動をしていて、何か希望はありますか？（あてはまるものすべて選んでください。）

- | | |
|--------------------------------|--------------------|
| 1. 大会を増やしてほしい | 2. 施設が古いので新しくしてほしい |
| 3. 練習場所を増やしてほしい | 4. 特になし |
| 5. その他（ ） | |

ありがとうございました。

■「運動をほとんどしていない人」が、答えてください。■

問 10：スポーツや運動をしていない理由は何ですか？（あてはまるものすべて選んでください。）

- | | |
|------------------------|--------------------------------|
| 1. 体を動かすことがあまり好きではないから | 2. やる気がないから |
| 3. 上手にできないから | 4. 勉強や塾でいそがしいから |
| 5. 友だちがしていないから | 6. 近くにする場所がないから |
| 7. 特になし | 8. その他（ ） |

問 11：もしスポーツをするとしたら、どのような種目をしてみたいですか？

（あてはまるものを3つまで選んでください。）

- | | | |
|-------------|---------------------------------|-----------|
| 1. 野球 | 2. サッカー | 3. バレーボール |
| 4. バスケットボール | 5. 陸上競技 | 6. 卓球 |
| 7. 剣道 | 8. 空手道 | 9. 柔道 |
| 10. 水泳 | 11. テニス | 12. バレエ |
| 13. 体操 | 14. ゴルフ | 15. ダンス |
| 16. 特になし | 17. その他（ ） | |

問 12：スポーツを見ることは好きですか？

- | | | |
|-------|--------|------------|
| 1. 好き | 2. きらい | 3. どちらでもない |
|-------|--------|------------|

ありがとうございました。

スポーツに関するアンケート調査

☆☆調査についてのお願い（保護者へ）☆☆

山陽小野田市では、いつでも、どこでも、誰もが気軽にスポーツに親しめ、健康で生き活きたした生活を送ることができるように、市民全員がスポーツとの係わり合いを持っていければと考えております。

また、スポーツを実施するための環境整備を、行政と市民が協働で行っていき、より実効性のあるものとするため、山陽小野田市スポーツ推進計画を策定することといたしました。

この度お送りしました児童・生徒用のアンケートは、計画策定の基礎資料とするため、無作為に選ばせていただき、スポーツに関するご意見・ご要望をおたずねするものです。

ご回答いただいた内容については、統計的に処理しますので、本調査の目的以外に使用したりすることはございません。

つきましては、お忙しいところお手数をおかけしますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成27年4月

山陽小野田市

1 記入方法	このアンケートは、名前を書かないで下さい。 あてはまる番号に○をして下さい。
2 返送方法	返信用の封筒に、回答したアンケート用紙を入れてポストに入れてください。
3 返送期間	平成27年5月11日（月）まで
4 その他	アンケートにあるスポーツとは、軽い運動、体操、自然に親しむ野外活動やレクリエーション活動など、幅広く「スポーツ」ととらえます。散歩やウォーキング、ハイキングなど体を動かす全てのものを含めてお答えください。 このアンケートについてのお問合せは、市役所に連絡してください。

問合せ先

〒756-0817

山陽小野田市大字小野田字末広（県立おのだサッカー交流公園内）

山陽小野田市成長戦略室

Tel・Fax 0836-81-3100

E-mail : sports@city.sanyo-onda.lg.jp



山陽小野田市
SANYO ONODA CITY

スポーツや運動に関するアンケート（中学生用）

※あてはまる番号に、鉛筆で○をしてください。

■みなさんのことを教えてください。

問1：あなたは？

1. 男 2. 女

問2：あなたはスポーツを見るのが好きですか？

1. 好き 2. きらい 3. どちらでもない

問3：家に帰って外で遊びますか？

1. よく遊ぶ
2. ときどき遊ぶ
3. あまり遊ばない
4. ぜんぜん遊ばない

問4：テレビやDVDなどを何時間見ますか？

1. ほとんど見ない
2. 1～2時間
3. 3～4時間
4. 5時間以上

問5：家に帰って携帯ゲーム、テレビゲームを何時間しますか？

1. しない
2. 1～2時間
3. 3～4時間
4. 5時間以上

問6：1週間に何日スポーツ以外の習い事や学習塾に通っていますか？

1. 通っていない 2. 1～2日
3. 3～4日 4. 5日以上

問7：学校の自由時間や体育の授業以外でどのくらい運動しますか？

1. ほぼ毎日 →問 8、9、10へ
2. 週に2回以上 →問 8、9、10へ
3. 週に1回程度 →問 8、9、10へ
4. ほとんどしない →問 11、12へ

このアンケートは、山陽小野田市のスポーツをより行いやすいようにするために、みなさんのスポーツや運動していることに対して、意見をお聞きするものです。

答えた内容がほかの人に知られることはありませんので、ありのまま答えてください。

■「運動をしている人」が、答えてください。■

問 8 : どのように運動をしていますか？ (あてはまるものすべて選んでください。)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 学校の部活動 | 2. 学校以外のクラブチーム、教室 |
| 3. 友達 | 4. 家族 |
| 5. 総合型地域スポーツクラブ | 6. その他 () |

問 9 : あなたが、スポーツや運動をしていて改善してほしい点がありますか？

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 9 で「1. ある」とお答えの方にお尋ねします。

問 10 : 改善してほしいことについて、あてはまる主な理由を 2 つ以内で選んでください。

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 活動時間が短い | 2. 活動時間が長い |
| 3. 活動場所まで遠い | 4. 施設が古い |
| 5. 試合が少ない | 6. その他 () |

ありがとうございました。

■「運動をほとんどしていない人」が、答えてください。■

問 11 : スポーツや運動をしていない理由は何ですか？ (あてはまるものすべて選んでください。)

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 体を動かすことがあまり好きではないから | 2. やる気がないから |
| 3. 上手にできないから | 4. 勉強や塾でいそがしいから |
| 5. 友達がしていないから | 6. 近くにする場所がないから |
| 7. 特になし | 8. その他 () |

問 12 : もしスポーツや運動をしたら、どのような種目をしてみたいですか？

(あてはまるものを 3 つまで選んでください。)

- | | | |
|-------------|-------------|-----------|
| 1. 野球 | 2. サッカー | 3. バレーボール |
| 4. バスケットボール | 5. 陸上競技 | 6. 卓球 |
| 7. 剣道 | 8. 空手道 | 9. 柔道 |
| 10. 水泳 | 11. テニス | 12. バレエ |
| 13. 体操 | 14. ゴルフ | 15. ダンス |
| 16. 特になし | 17. その他 () | |

ありがとうございました。

アンケート結果(小中学生を除く10代以上)

質問	問1:性別			問2:年齢								
	男	女	無回答	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	無回答
比率	44.3%	55.1%	0.6%	13.1%	8.4%	10.6%	12.4%	14.3%	20.2%	16.5%	4.1%	0.4%
回答数	226	281	3	67	43	54	63	73	103	84	21	2
回答数計			510									510

質問	問3:健康状態						問4:体力				
	健康	やや健康	やや不健康	不健康	わからない	無回答	自信あり	やや自信あり	やや不安	不安	無回答
比率	32.4%	48.6%	11.4%	6.1%	1.0%	0.6%	9.0%	43.3%	37.1%	10.0%	0.6%
回答数	165	248	58	31	5	3	46	221	189	51	3
回答数計						510					510

質問	問5:運動不足感					問6:スポーツを		
	大いに感じる	ある程度感じる	あまり感じない	ほとんど感じない	無回答	している	していない	無回答
比率	33.9%	44.7%	13.9%	7.1%	0.4%	45.9%	52.2%	2.0%
回答数	173	228	71	36	2	234	266	10
回答数計					510			510

質問	問7:スポーツをする条件(3つまで)								
	施設場所	体力や好み	指導者	催し物	スポーツ教室	仲間	クラブやサークル	時間的余裕	その他
比率	43.6%	44.7%	6.4%	10.9%	16.5%	40.6%	5.6%	54.1%	9.0%
回答数	116	119	17	29	44	108	15	144	24
回答数計									266

質問	問8:スポーツをする割合					
	ほぼ毎日	週2回以上	週1回程度	月1回程度	その他	無回答
比率	24.8%	22.2%	19.2%	7.7%	4.3%	21.8%
回答数	58	52	45	18	10	51
回答数計						234

質問	問9:スポーツをする理由(3つまで)									
	健康維持	ストレス解消	心身鍛錬	技術向上	生活習慣病	仲間との交流	地域会社	家族ふれあい	運動不足解消	その他
比率	50.0%	30.3%	9.4%	13.7%	17.1%	42.7%	5.6%	2.1%	26.5%	3.4%
回答数	117	71	22	32	40	100	13	5	62	8
回答数計										234

質問	問10:どのようなスポーツを(3つまで)												
	野球	ソフトボール	サッカー	バレーボール	バスケットボール	テニス	ソフトテニス	バドミントン	卓球	インディアカ	ゲートボール	グラウンドゴルフ	合気道
比率	6.0%	0.4%	6.4%	7.7%	2.6%	3.4%	2.1%	4.7%	6.0%	2.1%	0.0%	3.4%	0.4%
回答数	14	1	15	18	6	8	5	11	14	5	0	8	1
回答数計													

質問	問10:どのようなスポーツを(3つまで)												
	弓道	柔道	少林寺拳法	剣道	空手	相撲	レスリング	スキースノボ	陸上競技	マラソンジョギング	水泳	アーチェリー	ホウリング
比率	0.4%	0.9%	0.4%	0.9%	0.4%	0.0%	0.0%	3.8%	2.6%	6.4%	3.0%	0.0%	0.0%
回答数	1	2	1	2	1	0	0	9	6	15	7	0	0
回答数計													

質問	問10:どのようなスポーツを(3つまで)													
	ゴルフ	登山	ウォーキング	体操	自転車	キャンプ	室内運動器具	レクリエーション	ニュースポーツ	ハイキング	ボートヨット	グライダー	ダンス	その他
比率	14.1%	2.6%	42.7%	15.4%	8.5%	0.9%	6.4%	2.6%	0.9%	1.3%	0.0%	0.0%	5.6%	7.3%
回答数	33	6	100	36	20	2	15	6	2	3	0	0	13	17
回答数計														234

アンケート結果(小中学生を除く10代以上)

質問	問11: スポーツを誰と(3つまで)								問12: スポーツをどこで(2つまで)					
	自分一人	家族	職場や学校の仲間	友人	同じ地域	サークル仲間	スポーツ施設	その他	自宅公園	公共施設	民間施設	学校施設	職場施設	その他
比率	36.8%	19.2%	17.1%	32.1%	15.8%	23.5%	10.7%	1.7%	37.2%	31.2%	26.5%	18.4%	2.1%	10.7%
回答数	86	45	40	75	37	55	25	4	87	73	62	43	5	25
回答数計								234						234

質問	問13: ボランティア			問14: 参加			問15: 参加したいか				問16: 行事に参加			
	知っている	知っていない	無回答	ある	ない	無回答	したい	したくない	どちらでもよい	無回答	参加した	応援した	参加しなかった	無回答
比率	7.3%	83.5%	9.2%	29.7%	70.3%	0.0%	19.2%	38.5%	42.3%	0.0%	13.5%	5.1%	80.2%	1.2%
回答数	37	426	47	11	26	0	5	10	11	0	69	26	409	6
回答数計			510			37				26				510

質問	問17: 行事やイベントを何で知ったか(3つまで)							問18: クラブなど		
	市広報	新聞	テレビラジオ	市HP	友人	パンフ・ポスター	その他	入っている	入っていない	無回答
比率	36.8%	6.3%	4.2%	3.2%	41.1%	13.7%	29.5%	19.6%	77.8%	2.5%
回答数	35	6	4	3	39	13	28	100	397	13
回答数計							95			510

質問	問19: どのようなクラブに入っているか(3つまで)						問20: スポーツにかかる費用					
	行政主催	職場学校	地区地域	友人仲間	民間施設	その他	5千以下	5千-1万	1万-1.5万	1.5万-2万	2万以上	無回答
比率	13.0%	23.0%	27.0%	37.0%	20.0%	5.0%	77.8%	8.4%	2.4%	1.0%	0.8%	9.6%
回答数	13	23	27	37	20	5	397	43	12	5	4	49
回答数計						100						510

質問	問21: 公共施設利用			問22: 民間施設利用			問23: 公共施設への要望(2つまで)							
	利用ある	利用ない	無回答	利用ある	利用ない	無回答	手続き簡単に	利用時間延長	利用料金	施設規模	施設設備	駐車場	要望なし	その他
比率	19.8%	71.4%	8.8%	9.6%	80.4%	10.0%	22.5%	9.0%	31.2%	4.3%	22.0%	5.7%	30.0%	3.3%
回答数	101	364	45	49	410	51	115	46	159	22	112	29	153	17
回答数計			510			510								510

質問	問24: これからのスポーツ施設のあり方					問25: スポーツ活動推進のために重要なこと(3つまで)							
	統廃合整備	本格的施設	既存施設活用	その他	無回答	行事の開催	指導者育成	体力づくり	ボランティア育成	水準向上	地域スポーツクラブ	大会誘致	その他
比率	22.5%	12.2%	43.3%	7.3%	14.7%	48.6%	28.0%	53.7%	15.7%	9.4%	31.6%	13.5%	4.3%
回答数	115	62	221	37	75	248	143	274	80	48	161	69	22
回答数計					510								510

アンケート結果(小学5年生)

質問	問1:性別			問2:外で遊ぶか					問3:外遊びの場所			
	男	女	無回答	よく遊ぶ	ときどき遊ぶ	あまり遊ばない	ぜんぜん遊ばない	無回答	ある	ない	分からない	無回答
比率	51.9%	48.1%	0.0%	49.1%	37.7%	11.3%	0.9%	0.9%	86.8%	13.2%	0.0%	0.0%
回答数	55	51	0	52	40	12	1	1	92	14	0	0
回答数計			106					106				106

質問	問4:テレビやDVD					問5:ゲーム				
	ほとんど見ない	1-2時間	3-4時間	5時間以上	無回答	しない	1-2時間	3-4時間	5時間以上	無回答
比率	1.9%	67.0%	29.2%	1.9%	0.0%	25.5%	66.0%	7.5%	0.9%	0.0%
回答数	2	71	31	2	0	27	70	8	1	0
回答数計					106					106

質問	問6:習い事や学習塾					問7:学校以外での運動				
	通っていない	1-2日	3-4日	5日以上	無回答	ほぼ毎日	週2回以上	週1回程度	ほとんどしない	無回答
比率	34.9%	49.1%	14.2%	1.9%	0.0%	31.1%	41.5%	11.3%	12.3%	3.8%
回答数	37	52	15	2	0	33	44	12	13	4
回答数計					106					106

質問	問8:どのように(誰と) (あてはまるものすべて)						問9:スポーツについての希望(あてはまるものすべて)				
	スポーツ少年団	クラブ、教室	友だち	家族	総合型クラブ	その他	大会を増やす	施設を新しく	練習場所を増やす	特になし	その他
比率	44.9%	36.0%	61.8%	23.6%	0.0%	0.0%	10.1%	15.7%	25.8%	51.7%	19.1%
回答数	40	32	55	21	0	0	9	14	23	46	17
回答数計						89					89

質問	問10:スポーツをしていない理由(あてはまるものすべて)							
	好きではない	やる気がない	上手にできない	勉強が忙しい	友達がしてない	場所がない	特になし	その他
比率	38.5%	38.5%	23.1%	7.7%	0.0%	7.7%	15.4%	7.7%
回答数	5	5	3	1	0	1	2	1
回答数計								13

質問	問11:スポーツをするならどのような種目を(3つまで)										
	野球	サッカー	バレーボール	バスケットボール	陸上競技	卓球	剣道	空手道	柔道	水泳	テニス
比率	0.0%	15.4%	7.7%	0.0%	7.7%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	30.8%	7.7%
回答数	0	2	1	0	1	2	0	0	0	4	1
回答数計											

質問	問11:スポーツをするならどのような種目を(3つまで)						問12:スポーツを見ることは			
	バレー	体操	ゴルフ	ダンス	特になし	その他	好き	きらい	どちらでもない	無回答
比率	15.4%	0.0%	0.0%	23.1%	23.1%	7.7%	7.7%	38.5%	46.2%	7.7%
回答数	2	0	0	3	3	1	1	5	6	1
回答数計						13				13

アンケート結果(中学2年生)

質問	問1:性別			問2:スポーツを見ることは				問3:外で遊ぶか				
	男	女	無回答	好き	きらい	どちらでもない	無回答	よく遊ぶ	ときどき遊ぶ	あまり遊ばない	ぜんぜん遊ばない	無回答
比率	58.3%	41.7%	0.0%	58.3%	12.5%	29.2%	0.0%	13.50%	35.40%	27.10%	24.00%	0.00%
回答数	56	40	0	56	12	28	0	13	34	26	23	0
回答数計			96				96					96

質問	問4:テレビやDVD					問5:ゲーム				
	ほとんど見ない	1-2時間	3-4時間	5時間以上	無回答	しない	1-2時間	3-4時間	5時間以上	無回答
比率	3.1%	62.5%	27.1%	7.3%	0.0%	26.0%	59.4%	10.4%	4.2%	0.0%
回答数	3	60	26	7	0	25	57	10	4	0
回答数計					96					96

質問	問6:習い事や学習塾					問7:学校以外での運動				
	通っていない	1-2日	3-4日	5日以上	無回答	ほぼ毎日	週2回以上	週1回程度	ほとんどしない	無回答
比率	35.4%	40.6%	19.8%	4.2%	0.0%	63.5%	11.5%	4.2%	20.8%	0.0%
回答数	34	39	19	4	0	61	11	4	20	0
回答数計					96					96

質問	問8:どのように(あてはまるものすべて)						問9:改善点		
	部活動	クラブ教室	友だち	家族	総合型クラブ	その他	ある	ない	無回答
比率	89.5%	10.5%	17.1%	7.9%	0.0%	5.3%	30.3%	69.7%	0.0%
回答数	68	8	13	6	0	4	23	53	0
回答数計						76			76

質問	問10:改善してほしいこと(2つまで)					
	活動時間短い	活動時間長い	場所が遠い	施設が古い	試合少ない	その他
比率	13.0%	13.0%	17.4%	30.4%	21.7%	43.5%
回答数	3	3	4	7	5	10
回答数計						23

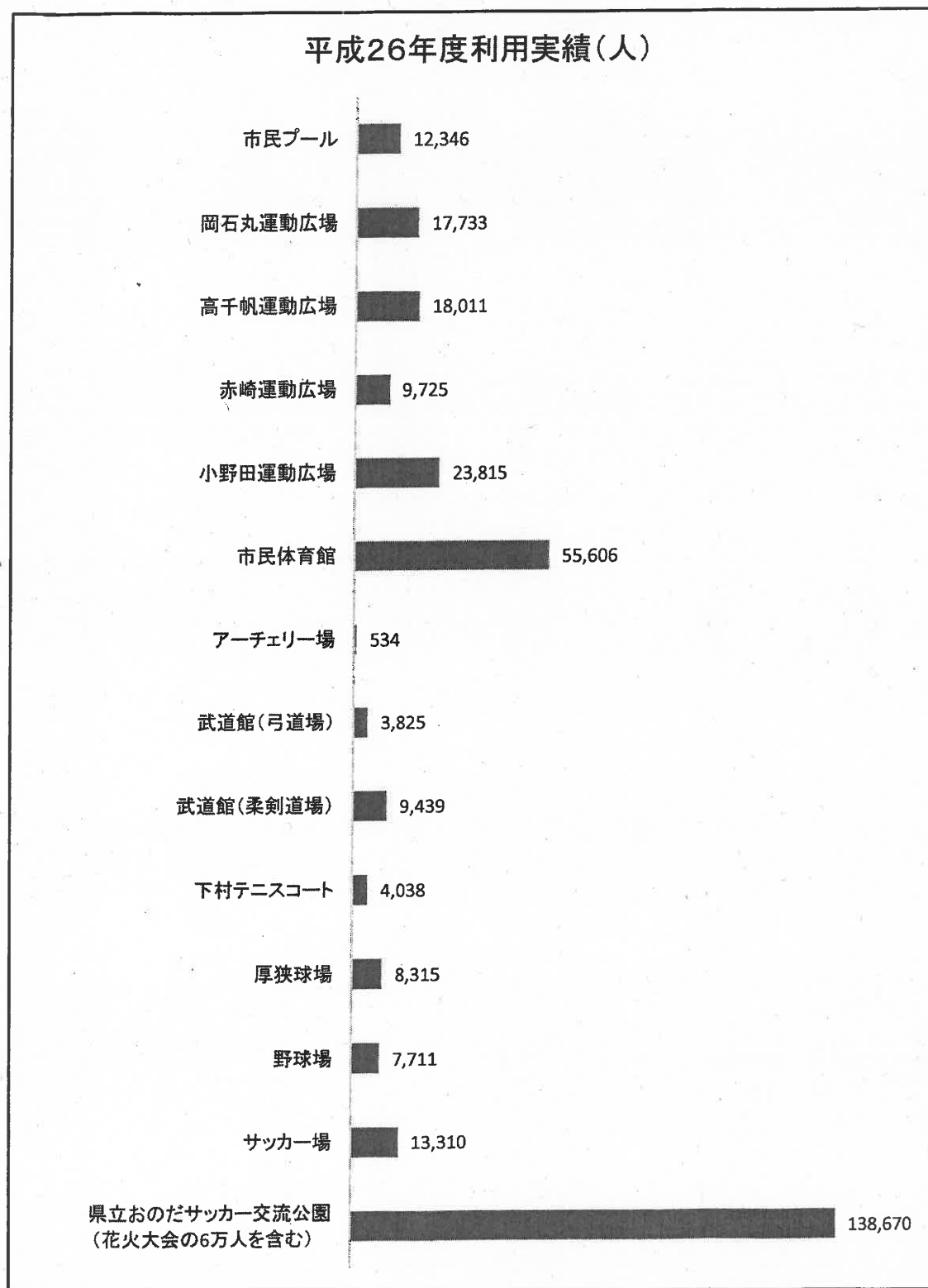
質問	問11:スポーツをしていない理由(あてはまるものすべて)							
	好きではない	やる気がない	上手にできない	勉強が忙しい	友達がしてない	場所がない	特になし	その他
比率	45.0%	45.0%	35.0%	30.0%	10.0%	10.0%	5.0%	5.0%
回答数	9	9	7	6	2	2	1	1
回答数計								20

質問	問12:スポーツをするならどのような種目を(3つまで)								
	野球	サッカー	バレーボール	バスケットボール	陸上競技	卓球	剣道	空手道	柔道
比率	5.0%	5.0%	10.0%	10.0%	0.0%	25.0%	5.0%	5.0%	10.0%
回答数	1	1	2	2	0	5	1	1	2
回答数計									

質問	問12:スポーツをするならどのような種目を(3つまで)							
	水泳	テニス	ハレー	体操	ゴルフ	ダンス	特になし	その他
比率	15.0%	30.0%	5.0%	0.0%	10.0%	25.0%	20.0%	10.0%
回答数	3	6	1	0	2	5	4	2
回答数計								20

3 スポーツ施設の利用状況

公共スポーツ施設の利用状況 その1



公共スポーツ施設の利用状況 その2

平成26年度利用実績(人)

